

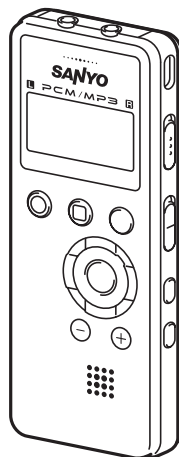
# 取扱説明書

保証書付

# SANYO

## ICレコーダー

# 品番 ICR-PS004M



お買い上げいただきましてありがとうございました。  
ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みいただき、  
後々のために大切に保管してください。

- この取扱説明書は「保証書付」です。「お買い上げ日」「販売店」などの記入を必ず確かめ、販売店よりお受け取りください。

取扱説明書には色記号の表示を省略しています。  
包装箱に表示している品番の（ ）内の記号が  
色記号です。

本機のご使用または故障により生じた損害、逸失した利益、ご使用に要した費用または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いません。



# INDEX

目次

安全上のご注意

必ずお読みください

お使いになる前に

準備する

表示

録音する

再生する

編集する

タイマー機能を使う

消去する

メニューについて

パソコンでお使いになる前に

ファイルの管理

その他の活用方法

トラブルシューティング

資料

■ 本機だけで操作する項目です。

■ パソコンを使用する項目です。

■ 本機、パソコン共通の項目です。

# 目次

目次	4	レジューム機能について	31
安全上のご注意	8	誤動作を防止する(ホールド機能)	32
必ずお読みください	12	SD カードを取り付ける / 取り外す	33
商標および登録商標		本機で使用可能な SD カード	34
についての注意	13	カレンダー(日時)を設定する	36
<b>お使いになる前に</b>	<b>14</b>	<b>表示</b>	<b>38</b>
本書の見方	14	表示情報を切り換える	38
付属品を確認する	16	<b>録音する</b>	<b>39</b>
各部のなまえとはたらき	17	録音の基本操作	39
本体	17	録音について知っておきたいこと	40
液晶/パネル	20	風切り音について	40
基本画面について	21	録音可能時間について	40
ファイル/フォルダについて	22	外部録音(外部入力/マイク端子)設定	
録音用フォルダについて	23	について	41
録音したファイルの名前について	23	録音シーンセレクト機能について	42
MUSIC フォルダ(音楽フォルダ)		録音シーンを選択する	43
について	24	録音する	44
その他のフォルダについて	25	録音 EQ を設定する	48
フォルダを切り換える	26	プリセット録音 EQ について	48
リスト画面の操作	27	プリセット録音 EQ 設定のしかた	49
リスト表示する	27	録音 EQ を好みの音質に設定する	
リスト画面で操作する	28	(USER 選択時のみ)	50
<b>準備する</b>	<b>29</b>	外部機器から録音する	52
電池を入れる	29	<b>再生する</b>	<b>56</b>
電源(パワー)を入れる/切る	30	再生の基本操作	56
電池の残量について	31	ファイルを再生する	57

再生中の画面表示	59
早送りをするには	60
早戻しをするには	60
ファイルの頭出し（ファイル送り /ファイル戻し）をするには	60
タイムスキップ（送り/戻し） をするには	60
再生に関する機能と設定	61
早聞き / 遅聞き機能	62
A-B リピート（部分リピート）再生 を行う	63
時間指定サーチを行う	64
MUSIC フォルダの再生について	65

## **編集する**…………… 66

インデックスを付ける / 消去する	66
インデックスを付ける	66
インデックス送り	
/インデックス戻しをするには	67
インデックスを消去する	67
録音したファイルを分割する	69
プレイリスト機能 （MUSIC フォルダのみ）	72
プレイリスト（MYLIST）にファイルや フォルダを登録する	72
プレイリスト（MYLIST）の再生順を 変更する	73
プレイリスト（MYLIST）のファイルを	

1 件消去する	74
プレイリスト（MYLIST）のファイルを 一括消去する	75

## **タイマー機能を使う**…………… 77

タイマー予約を設定する	77
-------------	----

## **消去する**…………… 82

ごみ箱機能について	82
ごみ箱機能設定時のごみ箱フォルダの 表示について	83
ごみ箱に移動したファイルのファイル名 について	83
ごみ箱フォルダ内のファイルを 元に戻す	84
ごみ箱内のファイルを空にする	85
1 件消去する（ファイル消去）	86
全件消去する（フォルダ消去）	88
SD カードを初期化する （フォーマット）	90

## **メニューについて**…………… 92

メニュー操作のしかた	92
メニュー一覧	93
録音に関するメニュー設定 （録音設定）	98
録音モード	98
マイク感度	98

## 目次

マイク ALC 設定	99	動作環境	111
Low Cut フィルタ	100	Windows Media Player のバージョンを確認する	113
録音ピークリミッター	100	パソコンでできること	114
セルフタイマー録音	100	パソコンに接続する / 取り外す	115
VAS 設定	101	パソコンに接続する	115
自動無音分割	102	パソコンから取り外す	116
再生に関するメニュー設定		パソコンで見る本機のフォルダ / ファイルについて	117
(再生設定)	103		
リピート設定	103		
タイムスキップ	103		
サウンド EQ	104		
録音シーンセレクト機能を設定する	106	<b>ファイルの管理</b>	119
録音シーンの設定を変更する	106	録音した音声ファイルをパソコンに保存する	119
録音シーンの設定を元に戻す	108	パソコンに保存した音声ファイルを本機に戻す	121
その他のメニュー設定		音声ファイルを CD-R/RW にコピーする	123
(共通設定)	109	本機で音楽を聞く	127
BEEP 音設定	109	音楽ファイルを作成する (CD リッピング)	128
録音 LED	109	Windows Media Player で音楽ファイルを転送する	130
電池切換	109		
オートパワーオフ	110		
コントラスト	110		
ごみ箱機能	110		
メニュー初期化	110	<b>その他の活用方法</b>	133
バージョン	110	SD カードリーダー / ライターとして使用する	133
		パソコンのデータを本機にコピーする	133
<b>パソコンでお使いになる前に</b>	<b>111</b>		
動作環境の確認	111		

---

## **トラブルシューティング…… 135**

本機が正常に認識されているか	
確認する ……………	135
デバイスマネージャで正しく	
表示されなかったら ……………	136

## **資料…………… 137**

関連商品について ……………	137
エラーメッセージ ……………	138
故障かなと思ったら ……………	141
よくあるご質問 ……………	147
お手入れについて ……………	148
主な仕様 ……………	149
保証書とアフターサービス ………	152
お客様ご相談窓口 ……………	153

## **さくいん…………… 158**

無料修理規定 ……………	160
保証書 ……………	裏表紙

# 安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

## 安全のため必ずお守りください。

### ■ 絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。



**危険**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることがあります。



**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### ■ 絵表示の例

⚠ 「注意(警告を含む)をうながす事項」を示します。

🚫 「してはいけない行為(禁止事項)」を示します。

## 本体について



**警告**

### ■ 分解・改造しない



分解禁止

本機を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。内部の点検および修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

### ■ 運転中は使用しない



禁止

自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因になります。運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。

### ■ 内部に水や異物を入れず、また風呂やシャワー室で使用しない



水場禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、電池を抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。



## 警告

### ■ 大音量で長時間続けて聞きすぎない



禁止

ヘッドホンやイヤホンで聞くときに耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて使用すると、聴力が大きく損なわれるおそれがあります。また、始めから音量を上げ過ぎていると、突然大きな音が出て耳を傷めることがあります。音量は少しずつ上げてご使用ください。

### ■ 極端な温度条件のもとでは使用しない



禁止

結露などによる火災や感電の原因になります。温度が 5℃未滿、または 35℃を超える場所では使用しないでください。湿気の多い場所で使用しないでください。身に付けている場合は、汗による湿気で故障の原因となることがあります。水ぬれや湿気で故障と判明した場合は、保証の対象外となり無料修理はできません。

### ■ 置き場所に注意



禁止

湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。また、窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。

## 注意

### ■ 電磁波の強い場所では使用しない



禁止

高圧ケーブルや携帯電話など、電磁波の強い場所やデバイスの近くでの録音はノイズが入りますので避けてください。

### ■ 磁気発生や影響する場所に近づけない






























注意

磁気発生する近くに本機を置かないでください。また、本機を磁気カード類とも一緒にしないでください。磁気データが壊れて使用できなくなることがあります。

## 安全上のご注意

### 電池について

安全上のご注意 (下の内容は、  の印がある電池に該当します)		電池の種類と危険の度合い	
		エネルーブ (ニッケル水素電池)	アルカリ電池
 禁止	<p>■ エネルーブ以外の充電電池を使用しない</p> <p>安全のため、エネルーブ以外の充電電池、または模造品は使用しないでください。エネルーブ以外の充電電池を使用すると、電池が発熱、破裂、液漏れなどを起こし、火災、けが、やけどや周囲を汚損する原因となります。</p>	 危険	—
 注意	<p>■ 液漏れ、変色、変形、外傷、変なにおいなどに気付いたときは、すぐに取り出して使用を中止し、火気から遠ざける</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 異常状態のまま使用を続けると、発火、破裂、電解液の噴出、発煙の原因となります。</li> <li>● 液漏れしている場合は、火気に近づけると電池の電解液に引火し、発火、破裂、電解液の噴出、発煙の原因となります。</li> </ul>	 危険	
 分解禁止	<p>■ 変形・分解・改造しない</p> <p>変形、分解、電池に直接ハンダづけするなどの改造をすると、発火、破裂、電解液の噴出、液漏れの原因となります。</p>	 危険	 警告
 禁止	<p>■ プラスとマイナスを針金などの金属で接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり、保管しない</p> <p>ショート状態になり、過大な電流が流れ、発火、破裂、電解液の噴出、液漏れ、発熱の原因となります。また、針金やネックレスなどの金属が発熱する原因となります。</p>	 危険	 警告
 禁止	<p>■ 火中に投入したり、加熱しない</p> <p>絶縁物が溶けたり、安全機構を損傷したり、電解液に引火したりするため、発火や破裂の原因となります。</p>	 危険	 警告

安全上のご注意		電池の種類と危険の度合い	
		エネルギー (ニッケル水素電池)	アルカリ電池
(下の内容は、  の印がある電池に該当します)			
 禁止	<p>■ 外装をはがしたり、傷つけたりしない</p> <p>外装をはがす、釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつけるなどをすると電池内部でショート状態となり、発火、破裂、電解液の噴出、液漏れ、発熱の原因となります。</p>	 危険	 警告
 注意	<p>■ 指示通りに入れる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 極性（プラスとマイナス）に注意し、表示通りに入れてください。</li> <li>● 万一極性を逆に入れた場合、使用時に異常な電流が流れて、発火、破裂、電解液の噴出、液漏れ、発熱の原因となります。</li> </ul>	 危険	 警告
 禁止	<p>■ 使用しているときに電池を抜かない</p> <p>本機を使用しているときには電池を抜かないでください。データが壊れたり、故障の原因となります。</p>		 警告
 注意	<p>■ 録音や、録音内容を消去するときは、残量を確認する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 録音中に電池残量表示の目盛りがなくなったときは、すぐに録音をやめて、充電または新しい電池に交換してください。</li> <li>● 消去の途中で電池切れになると、録音内容は消去できません。</li> </ul>		 注意
 禁止	<p>■ 長時間入れたままにしない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機を長時間（1週間程度）使用しないときは電池を取り出して、涼しい場所で保管してください。</li> </ul>		 警告

### 電池が液漏れしたとき

液が本体内部に残ることがありますので、当社のお客さまご相談窓口にご相談ください。液が目に入ったときは、失明の原因になりますので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。液が身体や衣服についたときも、やけどなどの原因になりますので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症などの症状がでたときには、医師に相談してください。

## 安全上のご注意

### 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビに近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

### 著作権について

放送やMD、CD、レコード、その他の録音物の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。

あなたが録音したものは個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用することはできません。

実演や興行の中には、個人として楽しむ目的であっても録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

### 使用済み電池について

使用済みの電池は、電池がショートするのを防ぐため、プラス極とマイナス極をセロハンテープで絶縁してから、各地方自治体の定める条例に従って廃棄してください。

### 必ずお読みください

本機の使用で、万一何らかの不具合により、録音の失敗および録音内容（データ）の損失を防ぐために

1. 録音前には必ず試し録音をしてください。
2. 録音データを他の機器にバックアップしてください。
3. 電池の残量が充分にある電池をお使いください。

本機の不具合によるデータ損失や機会損失などの補償については、当社では責任を負いません。また、修理でのデータ消去を伴う事項が発生しても、補償については当社では責任を負いません。あらかじめご了承ください。

本機およびパソコンの不具合により、転送やダウンロードができなかった場合、またはファイルが破損、消去された場合、ファイル内容の補償はいたしません。

---

## 商標および登録商標についての注意

- Microsoft、Windows Media™ および Windows® ロゴは米国およびその他の国における米国 Microsoft Corporation の商標または登録商標です。
- Windows Media™ Player は Microsoft Corporation の商標または登録商標です。
- SDHC ロゴは商標です。



その他、本書で登場するシステム名、製品名は一般に各開発メーカーの商標あるいは登録商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。


### ■時計表示について

本機の時計表示は、長期間使用していると誤差が生じる場合があります。定期的にカレンダー設定されることをおすすめします。また、タイマー予約録音をする前には、時報などで正確な時刻を設定してください。

※本書は製品開発に先がけて印刷されており、その後性能改善や操作性向上のため製品仕様の一部が変更となることがあります。その場合は製品自体の仕様が優先されます。

# お使いになる前に

## 本書の見方

- 本書の中では、「SD™ メモリーカード」、「SDHC™ メモリーカード」を総称して「SD カード」と表記しています。
- 本書に掲載している画面は、SD カードが本機に挿入されている場合の画面で説明しています。本機には2GBのSDカードが付属しています。
-  は、参照・補足する内容が記載されているページを表します。

## 機能・操作の概要



本機で操作、設定できる機能の概要を説明しています。  
また、他の機能と同時に設定できない条件などを説明しています。

## 操作手順


操作、設定の方法を順番に説明しています。  
また操作、設定中に気をつけていただきたい内容についても説明しています。  
[ ] は、画面内の選択項目を表します。

### 全件消去する（フォルダ消去）

フォルダ内の全ファイルを一括して消去することができます。

- ごみ箱機能がオフに設定されている場合（ 110ページ）、一度消去した音声などは元に戻すことができません。消去する前に、必ず録音内容を確認してください。
- M フォルダのファイルは、ごみ箱機能設定が「ON」「OFF」にかかわらず、ごみ箱（）フォルダに移動しません。本機から完全に消去されます。
- 操作前に電池の残量が十分であることを確認してください。

#### 1 本機の電源を入れる

-  電源を入れる（30ページ）

入  切





#### 2 リスト / 再生スピード (+) ボタンを押す


- リスト画面が表示されます。



リスト



#### 3 <</> ボタン、音量 (+/-) ボタンを押し、全件消去したいフォルダを選択する

-  リスト画面の操作（27ページ）



音量





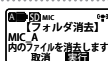


#### 4 消去ボタンを押す

- 【フォルダ消去】画面が表示されます。

消去





- 本書の表記中の録音残時間や各種設定の表示は、録音状態によって異なることがあります。また、SDカードをお使いの場合は、SDカードの種類によって異なることがあります。

## 本機で操作するボタン/スイッチ

操作、設定時に使用する本機のボタンやスイッチを説明しています。

- 5** ◀▶/▶▶ボタンを押して、[実行] を選択する
- 消去を中止する場合は、[取消] を選択してください。



- 6** 再生/OK ボタンを押す
- ごみ箱機能が「ON」に設定されている場合  
「消去実行中」の表示後、「ごみ箱に移しました」と表示され、ファイルがごみ箱に移動します。もう一度再生/OK ボタンを押すと、リスト画面に戻ります。
  - インデックスファイルもごみ箱に移動します。



- ごみ箱機能が「OFF」に設定されている場合  
「消去実行中」の表示後、ファイルが消去されリスト画面に戻ります。

消去する

## 画面表示

操作中や、操作後に画面に表示される内容です。

※この取扱説明書の画面表示は、操作説明のため実際の表示とは異なる場合があります。

### 知っておくと便利です

- M フォルダのサブフォルダは消去できません。パソコンに接続してパソコン上で消去してください。
- ファイル消去とフォルダ消去は、基本画面で停止中に消去ボタンを押して、消去メニューから実行することもできます。

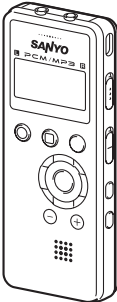
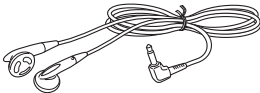

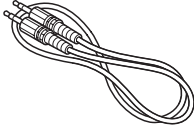


## 補足事項・注意事項

操作や設定の際に知っておくと便利な内容や、操作や設定の際に遵守していただきたい内容です。注意事項を守らないと、正しく操作や設定がされなかったり、本機の故障やデータの損失につながるおそれがあります。

## 付属品を確認する

箱から出して、以下の付属品がそろっていることを確認してください。

 <p>ICレコーダー本体</p>	ステレオイヤホン*1 
	専用 USB 接続ケーブル 
	ステレオオーディオケーブル 
	SD カード (2GB) 単 4 形アルカリ乾電池 (1 本) 本書 (保証書付き *2) かんたん操作ガイド

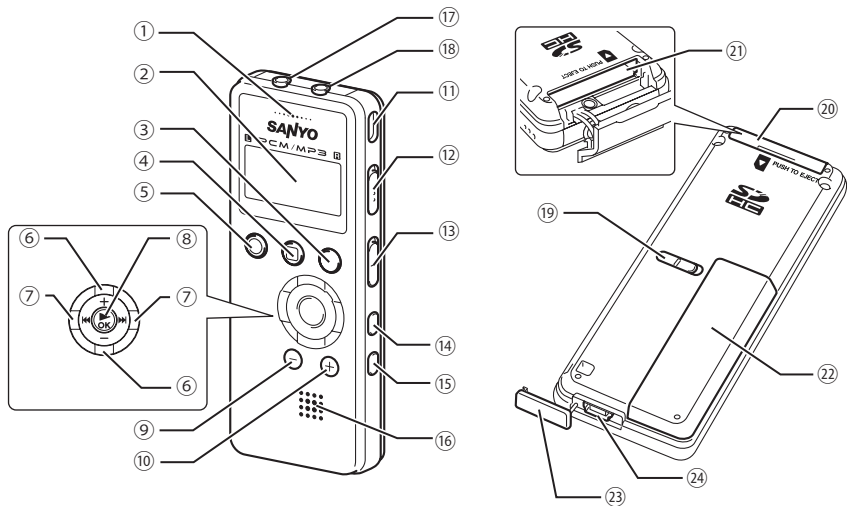
\*1 本機ではリモコン付きなどの 4 極プラグ端子ステレオヘッドホンは使用できません。

\*2 本書の裏表紙が保証書になっておりますので、大切に保管してください。



## 各部のなまえとはたらき

### 本体



#### ① 録音 LED ランプ

録音中は赤く点灯し、本機が録音中の状態であることをお知らせします。

#### ② 液晶パネル

本機の状態や様々な情報を表示します。また使用状況に応じて、コントラストを調整することもできます。

(次ページへつづく)

### ③ シーン / インデックスボタン

録音シーン設定を呼び出します。  
録音中、または再生中に押すと、聞きたい場所の頭出しに便利なインデックスを付けることができます。

### ④ 停止ボタン

ファイルの録音や再生を停止します。  
メニュー操作中は、一つ前の画面に戻ります。

### ⑤ 録音ボタン

録音を開始します。  
録音中に押すと録音を一時停止します。もう一度押すと、一時停止を解除し、録音を再開します。

### ⑥ 音量 (+、-) ボタン

スピーカーやヘッドホンから出力される音量を調整します。  
メニュー操作中やリスト画面操作中は、同じ階層内の項目やファイル（またはフォルダ）を選択します。

### ⑦ ◀◀ / ▶▶ (早戻し、早送り) ボタン

再生中は、ファイルの頭出しやファイルの早送り、早戻しをします。  
停止中は、フォルダ内のファイルを選択します。  
メニュー操作中やリスト画面操作中は一つ上（または下）の階層へ移動します。

### ⑧ 再生 / OK ボタン

ファイルを再生します。  
メニュー操作中やリスト画面操作中は、選択した内容を決定して、次の画面に移ります。  
再生中は、ボタンを押して A-B リピートを設定することができます。

### ⑨ フォルダ / 再生スピード (-) ボタン

フォルダ選択画面が表示されます。  
再生中は、ボタンを押して再生スピードを遅くすることができます。

### ⑩ リスト / 再生スピード (+) ボタン

リスト画面に切り換わります。もう一度押すと基本画面に戻ります。  
再生中は、ボタンを押して再生スピードを早くすることができます。

### ⑪ 内蔵ステレオマイク

本機内蔵のステレオマイクです。

### ⑫ 電源 (パワー) / ホールドスイッチ

電源のオン / オフをおこないます。  
電源オンのときは「入」側に、電源オフのときは「切」側にスライドします。  
再生中や録音中にスイッチをホールド側にスライドさせるとホールド機能がはたらきます。

**⑬ タイムスキップスイッチ**

タイムスキップ機能のオン/オフを切り換えます。

**⑭ メニュー/プレイリストボタン**

設定メニューを表示します。

再生中に押すと、再生設定メニューを表示します。

録音スタンバイの状態を押すと、録音設定メニューを表示します。

プレイリスト (P1 ~ P5) 選択中に押すと、プレイリスト編集画面が表示されます。

**⑮ 消去ボタン**

消去メニューを表示します。

**⑯ スピーカー**

再生中の音声が出力されます。

**⑰ ヘッドホン端子**

ヘッドホンで音を聞くとときに使用するステレオヘッドホン端子です。

**⑱ 外部入力 (ライン) / マイク端子**

外部機器をこの端子に接続して、本機で録音することができます。

また、外部マイク (市販品) をこの端子に接続して、本機で録音することができます。

**⑲ 外部入力切り換えスイッチ**

マイク録音とライン (外部入力) 録音を切り換えます。

**⑳ SD カードスロットカバー**

カバーを開けると、SD カードスロットがあります。

使用しないときは、カバーを閉じておいてください。

**㉑ SD カードスロット**

録音や再生に SD カードを使用するときに SD カードを挿し込みます。

**㉒ 電池ふた**

電池を入れる、または交換するときに開けるふたです。

**㉓ USB 端子カバー**

カバーを開けると、USB 端子があります。

使用しないときは、カバーを閉じておいてください。

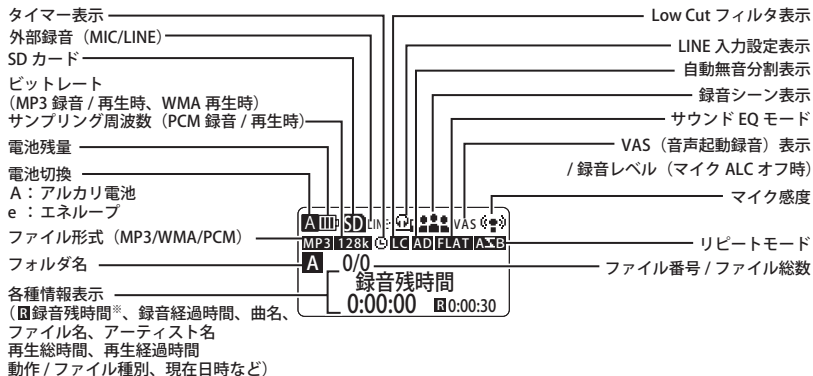
**㉔ USB 端子**

付属の専用 USB 接続ケーブルを使って、パソコンと接続する端子です。

## 液晶パネル

### ■基本画面

すべての画面を一度に表示することはできません。



※ 録音残時間は、時間が 99:59:59 を超えると時間のみの表示 (例 : 1000Hr) になります。

液晶パネルのコントラストの調整をすることができます。

**☞ コントラスト (110 ページ)**

## 基本画面について

### ■基本画面



入 **パワー** 切



ホールド



電源（パワー）を「入」にすると表示されます。

電源を入れる（30 ページ）

### ■メニュー画面

メニュー



プレイリスト

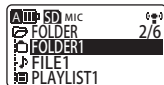


基本画面でメニュー/プレイリストボタンを押すと表示されます。録音モードの変更や、日時の設定、初期化などの各種設定ができます。  
 メニューについて（92 ページ）

### ■リスト画面



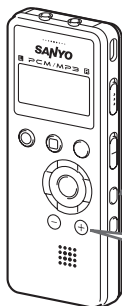
リスト



（上図は例です）

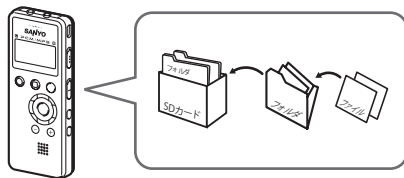
基本画面で停止中にリスト/再生スピード（+）ボタンを押すと表示されます。SD カードに保存されているファイルをツリー型の一覧で表示できます。

リスト画面の操作（27 ページ）



## ファイル/フォルダについて

1回の録音データを「ファイル」、そのファイルを入れておく場所を「フォルダ」と呼びます。本機では複数のフォルダ（MIC\_A、MIC\_B など）が用意されており、ファイルはフォルダに収納されてSDカードに保存されます。



### 知っておくと便利です

#### ■フォルダとメモリ（SDカード）の使い方について

##### ●ファイル

1回の録音操作（録音→停止）をするごとに、1つのファイルが作成されます。何度録音しても上書きはされず、各ファイルは消えません。

##### ●フォルダ

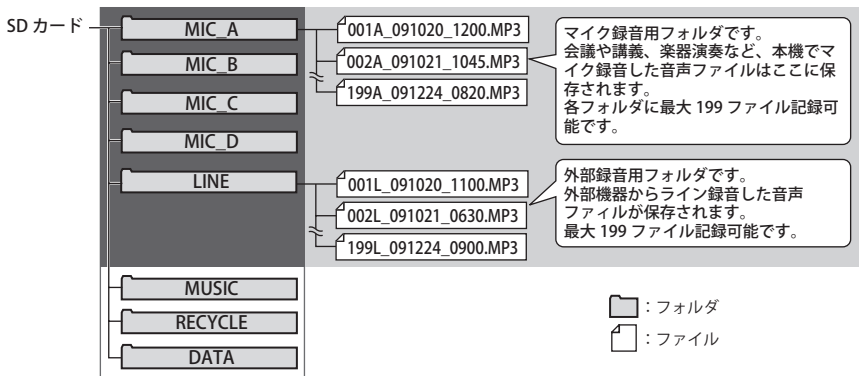
ファイルを入れておく場所です。MIC\_A →会議、MIC\_B →英会話のレッスンなど、用途に応じてファイルの収納場所を分けると、あとから必要なファイルを探しやすくなります。

##### ●メモリ（SDカード）

本機では、SDカードを録音用メディアとして使用します。メモリ内をどう整理するか（どのフォルダを使うか、各フォルダにいくつファイルを入れるか）は、メモリの最大録音時間、最大ファイル数を超えない限り、自由にお使いいただけます。

## 録音用フォルダについて

本機には録音用フォルダとして、マイクで録音した音声が入保存される MIC フォルダ (A ~ D) と、外部機器からライン録音した音声が入保存される LINE フォルダがあります。

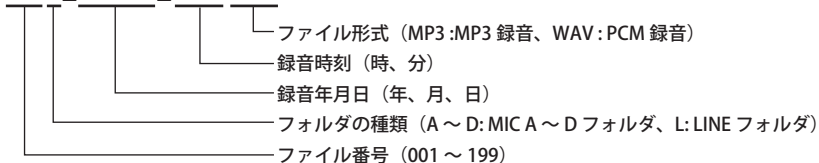


- ・ 拡張子が ".INX" のファイルはインデックス情報です。このファイルをパソコンで消去するとインデックス情報はなくなります。

## 録音したファイルの名前について

本機で録音したファイルは次の構成で自動的に名前がつけます。

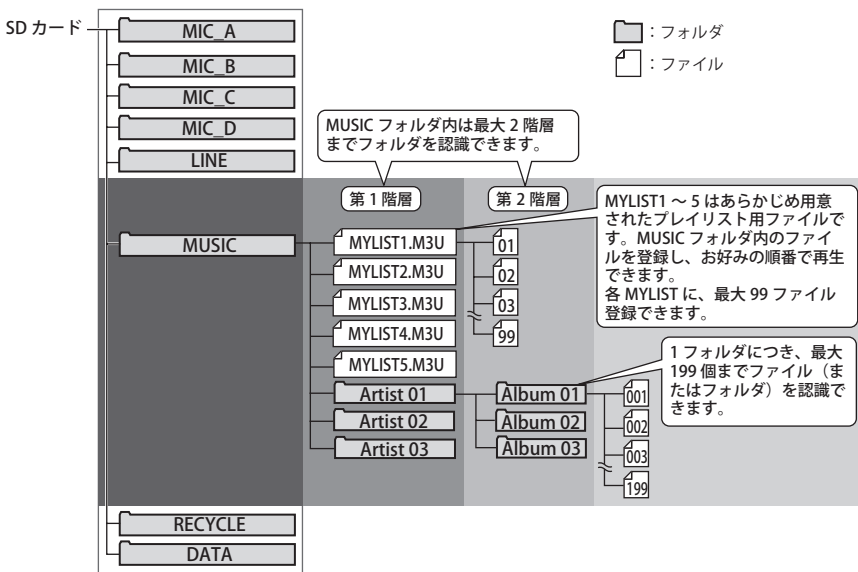
**001A\_091020\_1200.MP3**



- ・本機ではファイル番号やフォルダの種類は表示されません。パソコンに接続した場合に確認できます。
- ・本機で録音したファイルや名前をパソコンで変更した場合、MIC\_A～MIC\_DフォルダやLINEフォルダでは再生できなくなります。前ページのファイル名ルールに従った名前に変更するか、MUSIC (M) フォルダに移動して再生してください。

## MUSIC フォルダ (音楽フォルダ) について

MUSIC フォルダは、パソコンから MP3、WMA ファイルなどを転送して再生するフォルダです。お手持ちの音楽 CD などをパソコンに取り込み、MUSIC フォルダに転送することで、本機を音楽プレーヤーとして使用することができます。





### 知っておくと便利です

■ **MUSIC フォルダにパソコンからフォルダごと転送したファイルについて**  
MUSIC フォルダにパソコンからフォルダごととファイルを転送した場合、リスト画面では、「MYLIST1～5」の後に、パソコンから転送したフォルダが表示されますので、音量(一)ボタンを押して、転送したフォルダがあることを確認してください。

👉 リスト表示する (27 ページ)

■ **MUSIC フォルダの最大ファイル数について**

MUSIC フォルダの最大ファイル数 (199 ファイル) には、サブフォルダやプレイリストファイル (MYLIST1～5.M3U) も含まれます。

## その他のフォルダについて

### ● RECYCLE フォルダ (🗑)

ごみ箱フォルダです。ごみ箱機能がオンの時、本機で消去したファイルがこのフォルダに移動されます。ごみ箱フォルダ内のファイルは元に戻すことができますので、誤って消去した場合などでも安心です。

👉 ごみ箱機能について (82 ページ)

### ● DATA フォルダ

本機からは見えません。本機をパソコンに接続したときに見ることができます。ワードやエクセルなどのファイルを入れて、本機を SD カードリーダー/ライター (リムーバブルディスク) として使うためのフォルダです。

👉 SD カードリーダー/ライターとして使用する (133 ページ)

## フォルダを切り換える

- 1** 電源を入れる  
電源を入れる (30 ページ)

- 2** フォルダ / 再生スピード(−) ボタンを押す  
フォルダ選択画面が表示されます。



- 3** 音量(+, −) ボタン、◀◀/▶▶ ボタンを押して、  
切り換えたいフォルダを選択する。

A ~ D : マイク録音したファイルのフォルダ

L : ライン録音したファイルのフォルダ

M : パソコンから転送した音楽ファイルのフォルダ

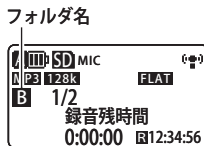
P1 ~ P5 : M フォルダ内に用意されているプレイリストファイルのフォルダ

☑ : ごみ箱フォルダ



- 4** 再生 / OK ボタンを押す。  
選択したフォルダに切り換わります。

- A ~ D、L を選んだ時は、基本画面に戻ります。
- M、P1 ~ P5 を選んだ時は、リスト画面に切り換わります。
- ごみ箱 (☑) を選んだ時は、ごみ箱フォルダ表示に切り換わります。



• リスト画面からフォルダを切り換えることもできます。(28 ページ)

## リスト画面の操作

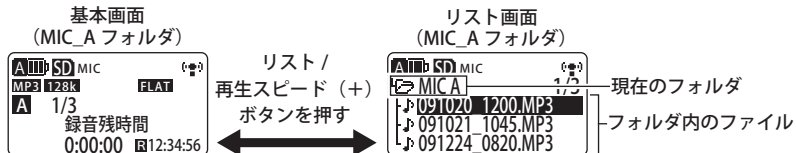
リスト画面は、フォルダやファイルをつりー型の一覧で表示します。目的のフォルダやファイルをすばやく簡単選ぶことができます。

### リスト表示する

基本画面で停止中にリスト/再生スピード (+) ボタンを押すと、リスト画面に切り換わります。

リスト画面は、基本画面で選択していたファイルを最初に表示します。

もう一度リスト/再生スピード (+) ボタンを押すと、基本画面に戻ります。



- 再生中にリスト/再生スピード (+) やフォルダ/再生スピード (-) ボタンを押すと、スピード切換えになります。
- ファイル名が画面に収まらない場合、カーソルを合わせたまま、しばらく待っているとスクロール表示します。

🔊 録音したファイルの名前について (23 ページ)

### ■ リスト画面に表示されるアイコンについて







選択したフォルダに  
ファイルがない場合



## リスト画面で操作する

ファイルとフォルダの切り換え選択は音量 (+ / -) ボタン、◀◀ / ▶▶ ボタンだけで行うことができます。

### ■ リスト表示中の各ボタンの機能

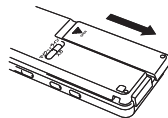
	+	カーソルを上方向に移動します。
	-	カーソルを下方向に移動します。
	◀◀	一つ上の階層に戻ります。
	▶▶	選択中のフォルダを開きます。
	▶ <b>OK</b> (再生 / OK)	選択中のファイルの再生を開始します。 選択したフォルダにファイルがない場合は、「再生するファイルがありません」と表示してから基本画面に戻ります。
 フォルダ	フォルダ 切り換え	フォルダを切り換えます。
 録音	録音	リスト画面を終了して録音を開始します。
 停止	停止	リスト画面を終了して基本画面に戻ります。

# 準備する

## 電池を入れる

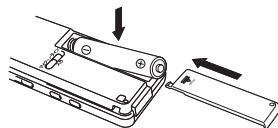
付属の単 4 形アルカリ乾電池を本機に入れます。

- 1** 電池ぶたをあける  
電池ぶたを矢印の方向にスライドさせてください。



- 2** アルカリ乾電池（付属）またはエネループ充電電池（別売）を入れて、電池ぶたを閉める

- 電池の＋、－の向きに注意して入れてください。
- 電池を交換する際、電池を取り外したまま 5 分以上放置すると、カレンダー設定がクリアされることがあります。この場合は、再度、カレンダー設定を行なってください。録音した内容は消えませんが、タイマーの設定は OFF になります。タイマー機能を使用する場合は再設定してください。



### 知っておくと便利です

- 別売のエネループ充電電池を使うときは、設定メニューの「電池切換」を「エネループ」に設定してください。
- 当社エネループなどの充電式ニッケル水素電池を使用した場合の電池の持続時間は、アルカリ乾電池に比べて約 30% 短くなります。

 電池切換（109 ページ）

## 電源（パワー）を入れる / 切る

### ■電源を入れる

電源（パワー）スイッチを「入」側にスライドさせる

- ・電源が入り、「DIPLY」と画面に表示された後、レジューム機能により前回電源を切る前に選ばれていたファイルが表示されます。
- ・前回停止した位置から再生することができます。（再生レジューム機能）



### ■電源を切る

電源（パワー）スイッチを「切」側にスライドさせる

- ・「SEE YOU」が表示された後、電源が切れます。



### 知っておくと便利です

#### ■初めて電源を入れたときは

初めて本機の電源を入れたときは、カレンダーの設定を行ってください。

📅 カレンダー（日時）を設定する（36 ページ）


#### ■オートパワーオフ機能について

オートパワーオフ機能の設定により、電源が入った状態で設定した時間放置すると自動的に電源が切れます。（お買い上げ時は「15分」に設定されています。）

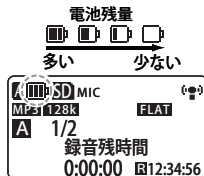
📅 オートパワーオフ（110 ページ）

## 電池の残量について

電池の残量は、画面で確認することができます。

が表示された場合は、早めに新しい電池に交換してください。

- 電池が切れると、画面に「電池切れです」と表示された後、画面が消灯します。
- 電池切れの際、設定メニューの「BEEP 音設定」が「警告音」に設定されている場合は「BEEP 音」が鳴ります。
- 周囲の温度や使用状態などにより、電池の持続時間が変わるため、残量表示はおよその目安とと考えてください。
- 一度電池切れになったアルカリ乾電池は、続けて使用しないでください。エネルギー充電電池（別売）は、十分に充電してからご使用ください。



### ご注意

- 電池残量がほとんどない状態でも、一度電源を切った後に再び電源を入れると、実際の電池残量よりも多い状態を表示することがあります。この時、録音や予約録音をすると、電池残量不足のため途中で録音が終了され、電源が切れることがありますのでご注意ください。
- 使用済みの電池は、各地方自治体の定める条例に従って廃棄してください。

## レジューム機能について

電源が切れる前のファイル、再生位置状態を記憶し、次回電源を入れたときに前回電源を切ったときの状態で起動する機能です。

ただし、以下のような場合には、レジューム機能ははたらきません。

- フォルダを切り換えたとき
- パソコンに接続したとき
- 電源オフ操作を行わずに、電池またはSDカードを抜いたとき
- SDカードを入れ換えたとき
- 電源オン後にSDカードを挿入したとき

## 誤動作を防止する（ホールド機能）

本機をカバンやポケットに入れたときなどに、物と接触して起こるボタンなどの誤動作を防ぎます。本機をカバンやポケットに入れているときは、誤動作防止のためホールド設定をすることをおすすめします。

再生中や録音中に、電源（パワー）スイッチをホールド側にスライドする

“ホールド設定”が表示され、各ボタンが機能しなくなります。

- ・ホールド機能がオンの状態で録音や再生が終了すると、自動的に電源が切れます。

電源（パワー）スイッチを戻すと、ホールド機能が解除されます。

“ホールド解除”が表示され、各ボタンが機能します。



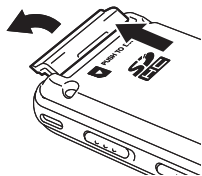


## SD カードを取り付ける / 取り外す

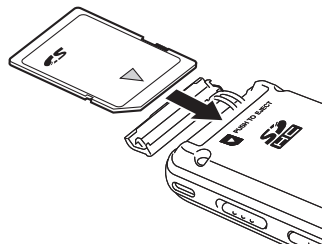
本機は、録音再生用メディアとして SD カードを使用します。

- 1 本機の電源を切る  
電源を切る (30 ページ)

- 2 SD カードスロットのカバーを開ける



- 3 ● 取り付けるとき  
SD カードスロットに、SD カードを図の向きにまっすぐに差し込み、「カチッ」と音がするまで確実に押し込む  
・ SD カードを差し込む前に差込口を確認してまっすぐ差し込んでください。  
・ 本機の電源を入れると、画面に SD が表示されます。  
・ SD カードを取り付けても認識しない場合は、いったん SD カードを抜き、再度挿入し直してください。



SD カード表示



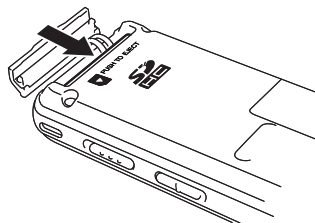
---

● 取り外すとき

SD カードを軽く押し込む

SD カードが少し飛び出します。

ゆっくりと引き抜いてください。



---

4

SD カードスロットのカバーを閉じる

---

### 本機で使用可能な SD カード

本機は 1GB ~ 2GB の SD カード、および 4GB ~ 16GB の SDHC カードに対応しております。  
(2009 年 10 月現在)

- SD カード、SDHC カードの製造メーカーや種類によっては本機で正しく動作しないものもあります。
- 当社基準において動作確認済のカードについては、当社サポートホームページをご確認ください。

<http://www.sanyo-audio.com/support/icr/index.html>

## ■ SD カードの取扱いについて

- 本機で SD カードを使うときは、SD カードをフォーマットしてください。フォーマットは必ず本機で行ってください。ほかの端末やパソコンでフォーマットした SD カードは、使用できないことがあります。  
🔗 SD カードを初期化する（フォーマット）（90 ページ）
- SD カードは、本機に正しく取り付けてください。正しく取り付けていないと本機で SD カードへの録音 / 再生ができません。
- SD カードの取り付け / 取り外しの際に、必要以上に力を入れしないでください。手や指をけがするおそれがあります。また、SD カードおよび本機のカードスロットが破損するおそれがあります。
- SD カードの端子面に触れたり、水に濡らしたり、汚したりしないでください。
- SD カードを曲げたり、折ったり、重いものを載せたりしないでください。
- 当社基準において動作確認済の SD カードをご使用ください。動作確認済以外の SD カードを使用すると、データの消失や故障の原因となるおそれがあります。
- 本機の電源を入れたまま、SD カードの抜き差しをしないでください。SD カード内のデータが破損するおそれがあります。
- SD カードの抜き差し時の取り扱いには、充分ご注意ください。
- 静電気や電氣的ノイズの発生しやすい場所での使用や保管は避けてください。
- SD カードを腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障、内部データ消失の原因となります。
- SD カードを廃棄する場合、内部データが流出するおそれがありますので、内部データを消去するだけでなく物理的に SD カードを破壊したうえで廃棄することをおすすめします。
- 挿入方向や SD カードの表裏を間違えると SD カード、および SD カードスロットが破損するおそれがあります。
- SD カードは、小さなお子様の手が届くところには絶対に置かないでください。誤って飲み込むおそれがあります。
- 電源「入」時に SD カードを認識しない場合、一度電源を「切」にし、SD カードを挿入し直してから、再度電源を「入」にしてください。

## カレンダー（日時）を設定する

日付と時刻を設定しておくこと、録音した日と時刻の情報がファイルごとに自動で記録されます（タイムスタンプ）。また、ファイル名に録音日時の情報が入りますので、正確に日時設定をしておくことをおすすめします。

ここでは、カレンダーを「2009年10月20日24H18時30分」に設定する手順を説明します。

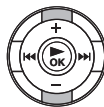
- 1** 本機の電源を入れる  
電源を入れる（30ページ）

- 2** メニュー / プレイリストボタンを押す  
設定メニュー画面が表示されます。

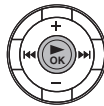
メニュー  
プレイリスト



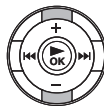
- 3** 音量（+ / -）ボタンを押して、[共通設定] を選択する



- 4** 再生 / OK ボタンを押す  
共通設定メニュー画面が表示されます。



- 5** 音量（+ / -）ボタンを押して、[カレンダー設定] を選択する



- 6** 再生 /OK ボタンを押す  
カレンダー設定画面が表示されます。



- 7** カレンダー日時を設定する
- ① ◀◀ / ▶▶ ボタンを押して、西暦、月、日、24H/12H (AM/PM)、時、分を選択する
  - ② 音量 (+、-) ボタンを押して、数値を変更する



- 8** 再生 /OK ボタンを押す  
カレンダーが設定され、[共通設定] 画面に戻ります。
- ・ カレンダーを設定すると、時計の動作を開始します。



- 9** メニュー / プレイリストボタンを押す  
基本画面に戻ります。

# 表示

## 表示情報を切り換える

基本画面で停止ボタンを押すごとに、表示画面が以下の順番で切り換わります。  
(例:MIC\_A フォルダの場合)

表示順	表示項目	再生対象ファイルがある場合	再生対象ファイルがない場合
1	録音残時間		
2	現時刻		
3	再生総時間		表示されません
4	ファイル名		表示されません
5	録音日時		表示されません

※MUSIC フォルダは、フォルダ内に再生対象ファイルがあっても「録音日時」は表示されません。また、録音残時間も表示されません。

# 録音する

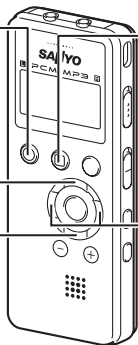
## 録音の基本操作

### 録音ボタン

録音を開始します。  
もう一度押すと、録音を  
一時停止します。

### 音量 (+/-) ボタン

録音モニター中の音量を調整  
します。  
+: 音量が大きくなります。  
-: 音量が小さくなります。



### 停止ボタン

録音を停止します。

### ◀▶ ボタン

録音レベルを調整します。  
(ALC オフのとき)

---

## 録音について知っておきたいこと

### 風切り音について

本機は高性能マイクを搭載しているため、マイクに直接息や風があたるような状況下では、風切り音が録音されます。

そのような場合は、設定メニューで「Low Cut フィルタ」(🔍 100 ページ) を「ON」に設定して録音することをおすすめします。

### 録音可能時間について

録音可能時間とは、SD カード内に録音データなどが入っていない状態で、途中で録音モードを変更せずに最初から最後まで録音した場合の最大合計時間です。

録音モードによって音質と録音可能時間が変わります。

工場出荷時は「MP3 128kbps」ですが、用途に応じて録音モードを変更してください。

録音中のファイルサイズが 2GB を超える場合は、2GB で一旦録音を停止してファイルを作成し、すぐに新しいファイルで録音が再開されます。

🔍 **録音モード (98 ページ)**

🔍 **録音モードと録音可能時間 (149 ページ)**



## 外部録音（外部入力 / マイク端子）設定について

本機の外部入力端子は、外部入力切り換えスイッチで「マイク入力」と「ライン入力」の切り換えができます。

### ■外部マイクを使用する場合

外部入力切り換えスイッチを「マイク」側にスライドさせます。

外部録音設定が「マイク」に設定され、画面の表示が「MIC」に切り換わります。

本機の外部入力端子に市販のステレオマイクを接続して録音してください。使用可能な外部マイクは（市販の外部マイクを使用する場合は）、下記仕様のマイクを推奨します。

推奨：

- 形式：エレクトレットコンデンサー / プラグインパワー方式
  - インピーダンス：2k $\Omega$
  - 電源：1.3Vにて動作保証品
  - プラグ：ミニプラグ（3.5 $\phi$ ）
- ・推奨品以外の外部マイクを使用された場合、正常に録音できないことがあります。  
使用可能な外部マイクについては、「関連商品について」(P.137 ページ)を参照してください。

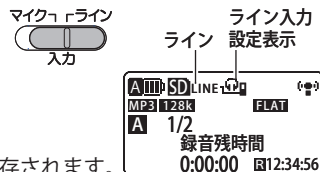
### ■他のオーディオ機器と接続する場合

外部入力切り換えスイッチを「ライン」側にスライドさせます。

外部録音設定が「ライン」に設定され、画面の表示が「LINE」に切り換わり、「ライン入力設定」が表示されます。





- 録音したファイルは、自動的に LINE (L) フォルダに保存されます。
- ライン入力時の録音設定をメニューで切り換えることができます。

外部機器から録音する (52 ページ)



## 録音シーンセレクト機能について

録音したいシーンを選ぶだけで、シーンに適した各種の録音設定（録音モード・マイク感度など）を一括で設定する機能です。あらかじめプリセットされている「口述」、「会議・講義」、「音楽」の3つのシーンと、各種の録音設定を自由に組み合わせて登録できる「お気に入り1～2」から選択することができます。各録音シーンの設定内容は以下の通りです。

プリセット	口述	会議・講義	音楽	お気に入り1～2
	 <p>インタビューなど口元での録音に適した設定です。</p>	 <p>会議や講義の音声などを録音するのに適した設定です。</p>	 <p>楽器演奏や動物の音声などを高音質で録音するのに適した設定です。</p>	 <p>お好みの録音設定を登録しておくことができます。</p>
録音モード	MP3: 64kbps	MP3: 128kbps	PCM: 44.1kHz	MP3: 128kbps
マイク感度	低	高	高	高
マイク ALC 設定	ON	ON	OFF	ON
LowCut フィルタ	ON	ON	OFF	OFF
録音ピークリミッタ	OFF	OFF	OFF	OFF
セルフタイマー録音	OFF	OFF	OFF	OFF
VAS 設定	OFF	OFF	OFF	OFF
ライン入力設定	HP	HP	HP	HP
自動無音分割	OFF	OFF	OFF	OFF

- 録音モードやマイク感度など各種の録音設定は、メニューで個別に切り換えることもできます。(94 ページ)
- 録音シーンを設定した後、メニューで個別に録音設定を変更した場合、変更した内容以外は、録音シーンの設定が保持されます。(たとえば、録音シーンセレクト「口述」設定後、メニューでマイク感度を「高」にした場合、マイク感度以外の設定は「口述」シーンのプリセットの内容のまま保持されます。)
- 各プリセットの設定内容は、お好みに応じて変更し、登録することができます。(106 ページ)

## 録音シーンを選択する

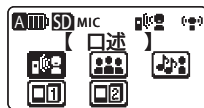
- 1** 本機の電源を入れる  
電源を入れる (30 ページ)

入 / バッテリ 切



- 2** シーン / インデックスボタンを押す  
現在、選択されている録音シーンが表示されます。  
・ お買い上げ時や録音シーンを設定していない場合は、初期値として「口述」が選択されています。

シーン/インデックス



- 3** 音量+ / - ボタン、◀◀ / ▶▶ ボタンを押して、お好みの録音シーンを選択する  
・ 選択中の録音シーンの設定内容を確認したり、変更することができます。(106 ページ)



- 4** 再生 / OK ボタンを押す  
選択した録音シーンが設定され、基本画面に戻ります。



録音シーンアイコン



- ・ 設定した録音シーンアイコンが画面に表示されます。

OFF	口述	会議・講義	音楽	お気に入り 1	お気に入り 2
なし					

## 録音する

本機の内蔵マイクで録音します。

録音シーンセレクトで「音楽」を選択した場合や、ALCを「OFF」に設定している場合は、録音する内容や音の大きさに合わせて、手動で録音レベルを調節して録音します。

- 1** 本機の電源を入れる  
電源を入れる (30 ページ)



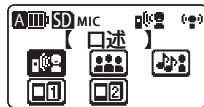
- 2** 録音するフォルダを選択する  
フォルダを切り換える (26 ページ)



- 3** 録音シーンを選択する  
録音シーンを選択する (43 ページ)

- 「音楽」を選択、または ALC を「OFF」に設定している場合は手順4に進み、録音レベルの調整を行なってください。
- 「音楽」以外を選択、または ALC を「ON」に設定している場合は録音レベルの調整は不要です。手順5に進んでください。

シンディックス



## 4 録音レベルを調整する（録音シーンの設定が「音楽」、または ALC 設定が「OFF」の場合のみ）

以下の手順で録音レベルの調整を行ってください。

### ① 録音ボタンを押す

録音スタンバイ画面が表示されます。

- ・この状態ではまだ録音を行っていません。
- ・ヘッドホンから、録音する音声をモニターすることができます。音量は音量（+/-）ボタンで調整できます。

録音



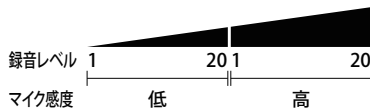
- ### ② 楽器演奏などを録音する場合は、マイクに向かって実際に録音する音を鳴らす
- レベルメーターが左右に振れます。レベルメーターが右に振れるほど、大きな音で集音していることを表します。



レベルメーター

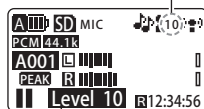
- ### ③ ◀▶/▶▶ボタンを押して、録音レベルを調整する

- ・ボタンを押すと録音レベル表示が0から20の範囲で調整できます。録音レベルはマイク感度ごとに設定できます。録音レベル0の場合は無音が録音されます。



（次ページにつづく）

録音レベル



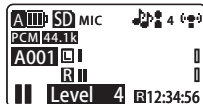
録音レベル

（◀▶/▶▶ボタンを押すと表示されます）

- 録音 LED が点灯しない範囲で、できるだけ大きく集音する（レベルメーターが右に振れる）ように▶▶ボタンを押して録音レベルを上げてください。



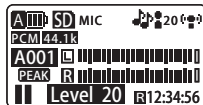
録音レベルが  
小さすぎる場合



- 録音 LED が点灯した場合は、録音 LED が消えるところまで◀◀ボタンを押して録音レベルを少し下げてください。
- 録音レベルを 1 まで下げても録音 LED が点灯する場合は、マイク感度を「低」に設定してください。



録音レベルが  
大きすぎる場合



録音レベルを 20 まで上げててもレベルメーターが適切な録音レベルに達しない場合は、マイク感度を「高」に設定してください。

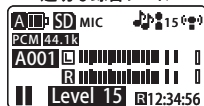
#### 🔧 マイク感度 (98 ページ)

- 適切な録音レベルは、録音したい音が最も大きくなった場合でも、レベルメーターが右に振り切れることなく録音 LED が点灯しない状態です。

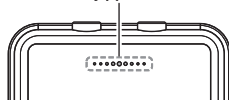
※メニュー設定で、録音 LED が「OFF」に設定されている場合は、録音 LED は点灯しません。

#### 🔧 録音 LED (109 ページ)

適切な録音レベル



録音 LED



## 5 録音ボタンを押す

録音 LED が点灯し、録音を開始します。

- 録音中は、本機をさわったり、動かしたりしないでください。接触音が録音されます。

録音



フォルダ名  
/ファイル番号



録音経過時間

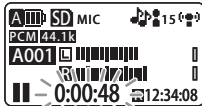
録音残時間

- 録音中に録音ボタンを押すと、録音を一時停止します。もう一度押すと、録音を再開します。
- 録音中にインデックスをつけることができます。

### インデックスをつける (66 ページ)

- 手順2で設定したフォルダに録音ファイルが保存されます。

録音



## 6 停止ボタンを押す

録音 LED が消灯し、録音を終了して基本画面に戻ります。

停止



## 録音 EQ を設定する

録音 EQ 機能を使用することにより、低音域を強調して録音したり、中音域を強調して録音するなど、お好みの音質で録音することができます。

- 録音 EQ はマイク録音（A～D フォルダへの録音）の場合に設定できます。
- 録音 EQ は録音スタンバイ状態（録音シーンセレクトで「音楽」を選択時、またはメニューで ALC を「OFF」に設定時）でのみ設定可能です。

録音する（39 ページ）

## プリセット録音 EQ について

あらかじめプリセットされている「FLAT」、「SUPER BASS」、「BASS」、「MIDDLE」、「BASS&TREBLE」、「TREBLE」、「SUPER TREBLE」の 7 種類の録音 EQ と、5 バンドの録音レベルを自由に設定できる「USER」から選択することができます。

プリセット録音 EQ の特徴は、以下のとおりです。

FLAT	SUPER BASS	BASS	MIDDLE	BASS&TREBLE	TREBLE	SUPER TREBLE
内蔵ステレオマイクでの推奨設定です。	低音域をより強調して録音します。	低音域をやや強調して録音します。	中音域を強調して録音します。	低音域と高音域をやや強調して録音します。	高音域をやや強調して録音します。	高音域をより強調して録音します。

- 「USER」の出荷時の設定は、「FLAT」と同様です。
- プリセットされている 7 種類の録音 EQ モードは、設定内容の変更（調整）はできません。細かい設定内容の変更を行いたい場合は、「USER」を選択してください。

録音 EQ をお好みの音質に設定する（50 ページ）



## プリセット録音 EQ 設定のしかた

- 1** 本機の電源を入れる  
 電源を入れる (30 ページ)


- 2** マイク ALC の設定を「OFF」に切り換える、  
 または録音シーンセレクトで「音楽」を選択する。  
 マイク ALC 設定 (99 ページ)
- 3** 録音するフォルダを選択する  
 フォルダを切り換える (26 ページ)  
 ・ A ~ D フォルダを選択してください。


- 4** 録音ボタンを押す  
 録音スタンバイ画面が表示されます。



- 5** メニュー / プレイリストボタンを押す  
 録音設定画面が表示されます。



- 6** 音量 (+ / -) ボタンを押して [録音 EQ] を選択し、再生 / OK ボタンを押す

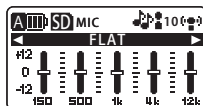



## 7 ◀▶ボタンを押して録音 EQ モードを選択し、再生 /OK ボタンを押す

選択した録音 EQ に設定され、録音設定画面に戻ります。

7つのプリセット録音 EQ と、自由に設定を変更できる「USER」から選択できます。

- 「USER」を選択した場合は、「録音 EQ をお好みの音質に設定する (USER 選択時のみ)」(▶ 50 ページ)を参照の上、設定してください。



## 8 メニュー / プレイリストボタンを押す

録音スタンバイ画面に戻ります。

- 録音レベルを調整した後、もう一度録音ボタンを押すと、録音が始まります。
- 録音 EQ 設定中にキャンセルして戻るには、停止ボタンを押します。

メニュー



プレイリスト



- 設定途中で停止ボタンを 2 回押すと録音スタンバイ画面に戻ります。
- 録音 EQ の設定は、本機の電源を切る、または本機の電源を切った状態で電池交換を行っても保存されます。ただし、電源を切らずに電池交換を行った場合は、設定は保存されません。

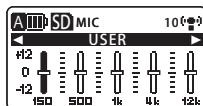
## 録音 EQ をお好みの音質に設定する (USER 選択時のみ)

録音 EQ で「USER」を選択している場合、録音 EQ の 5 バンドの各レベルを自由に設定することができます。

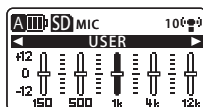
## 1 録音 EQ 設定で「USER」を選択する

▶ プリセット録音 EQ 設定のしかた (49 ページ)

- 2** 音量（-）ボタンを押す  
150Hz帯が黒色バー表示になり、選択されます。



- 3** ◀▶/▶▶ボタンを押して、変更したい周波数帯を選ぶ  
選択している周波数帯が黒色バー表示になります。

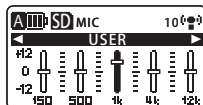
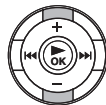


- ・「150Hz」、「500Hz」、「1kHz」、「4kHz」、「12kHz」の周波数帯の調整ができます。

- 4** 音量+/-ボタンを押して、選択した周波数帯のレベルを調整する

-12dB ~ 12dB（25段階）まで、1dBごとに調整できます。dBの数字が大きいほど強調されます。

- ・音量（+）ボタンを押すとレベルが大きくなります。
- ・音量（-）ボタンを押すとレベルが小さくなります。
- ・他の周波数を変更する場合は手順**3**と手順**4**の操作を繰り返してください。
- ・途中で設定を中止するときは、停止ボタンを押してください。手順**1**の画面に戻ります。



- 5** 再生 / OK ボタンを押す  
「USER」の設定を完了し、録音設定画面に戻ります。



- 6** メニュー / プレイリストボタンを押す  
録音スタンバイ画面に戻ります。



- 録音 EQ の「USER」設定は本機の電源を切ったり、電池交換を行ったりしても保存されません。ただし、電源を切らずに電池交換を行った場合は、設定は保存されません。

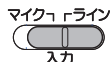
## 外部機器から録音する

コンボやラジカセ、CD・MD プレーヤーなど外部機器と接続して、音楽などを録音することができます。

- 1** 本機の電源を入れる  
☞ 電源を入れる (30 ページ)

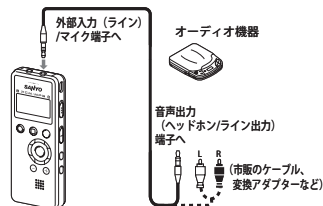


- 2** 外部入力切り換えスイッチを「ライン」に切り換える  
☞ 録音モード (98 ページ)



**3** 本機の外部入力（ライン） / マイク端子と外部機器の音声出力端子（ヘッドホン出力 / ライン出力）を付属のステレオオーディオケーブルでつなぐ

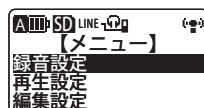
- 機器によって出力端子の形状が付属のオーディオケーブルと異なる場合があります。その場合は別途、変換アダプター・変換ケーブルをご用意ください。



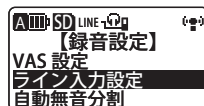
**4** メニュー / プレイリストボタンを押す  
メニュー画面が表示されます。



**5** 音量+ / - ボタンを押して [録音設定] を選択し、再生 / OK ボタンを押す。






**6** 音量+ / - ボタンを押して [ライン入力設定] を選択し、再生 / OK ボタンを押す。

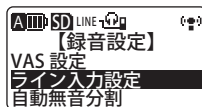


- 7** ◀▶/▶▶ボタンを押して接続する機器（出力端子の種類）を選択し、再生／OK ボタンを押す



	ヘッドホン出力	ヘッドホン出力端子と接続する場合
	ライン出力： ポータブル	ポータブル機器のライン出力端子と接続する場合
	ライン出力： コンポ	コンポ、AV アンプなどのライン出力端子と接続する場合

録音設定画面に戻ります。



- 8** メニュー／プレイリストボタンを押す  
基本画面に戻ります。

- 手順7で設定したライン入力アイコンが画面に表示されます。

メニュー  
プレイリスト



ライン入力設定表示



## 9 本機の録音ボタンを押す

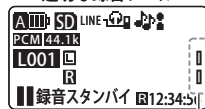
- 録音スタンバイ画面が表示され、入力音量にあわせてレベルメーターが左右に振れます。この画面ではまだ録音は開始されていないので、外部機器の再生を開始し、音量を調整してください。音量の調整は、録音したい音が最も大きくなった場合でも、PEAK（ピーク）表示されない範囲でレベルメーターが中央より右に振れるよう\*調整してください。

\*PEAK ポジションより5メモリほど手前を推奨します。

録音



適切な録音レベル

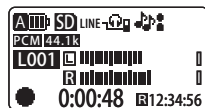


PEAK ポジション

## 10 もう一度、本機の録音ボタンを押す

- 録音が始まります。
- 自動的にLINE (L) フォルダに録音されます。

録音



## 11 外部機器の再生を停止し、停止ボタンを押して録音を停止する

停止



### 知っておくと便利です

- 2秒以上の無音を検知したときに自動で分割を行う「自動無音分割」を設定すると、CD録音のときなどに便利です。

🔗 自動無音分割（102ページ）

# 再生する

## 再生の基本操作

### 停止ボタン

再生を停止します。  
停止中に押すと、表示情報を切り換えることができます。  
▶ 表示情報を切り換える  
(38 ページ)

### 再生 /OK ボタン

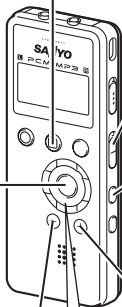
再生を開始します。  
再生中に押すと、A-B リピート機能が働きます。

### フォルダ

/再生スピード (-) ボタン  
停止中に押すと、フォルダを切り換えます。  
再生中は、ボタンを押して再生スピードを遅くすることができます。

### 音量 (+/-) ボタン

再生中の音量を調整します。  
+: 音量が大きくなります。  
-: 音量が小さくなります。



タイムスキップスイッチ  
タイムスキップ機能の入/切を切り換えます。

メニュー / プレイリストボタン  
再生中に押すと、再生メニューを表示します。  
リスト画面でプレイリストを選択中に押すと、プレイリスト編集画面を表示します。

リスト  
/再生スピード (+) ボタン  
停止中に押すと、リスト画面と基本画面を切り換えます。  
再生中は、ボタンを押して再生スピードを早くすることができます。

◀◀ / ▶▶ ボタン  
ファイルの早送り / 早戻しやファイルの頭出しができます。



## ファイルを再生する

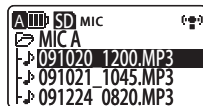
本機で録音したファイルを再生します。

- 1** 本機の電源を入れる  
電源を入れる (30 ページ)

入 / 電源 / 切



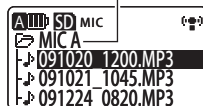
- 2** リスト / 再生スピード (+) ボタンを押す  
リスト画面が表示されます。



- 3** フォルダ / 再生スピード (-) ボタンを押し、  
再生したいファイルのあるフォルダを選択  
する

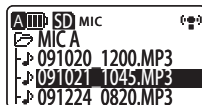
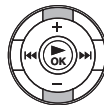


フォルダ表示



- ボタンを押すごとに、リスト表示のままフォルダが切り換わります。  
MIC\_A ~ D: マイク録音したファイルのフォルダ  
LINE: ライン録音したファイルのフォルダ  
MUSIC: パソコンから取り込んだファイルのフォルダ  
RECYCLE: ごみ箱フォルダ
- 右図は、MIC\_A (A) フォルダを選択した場合です。

- 4 音量 (+ / -) ボタンを押し、再生するファイルを選択する



- 5 再生 / OK ボタンを押し  
基本画面に戻りファイルが再生されます。



- 6 停止ボタンを押し  
再生を停止し、基本画面に戻ります。

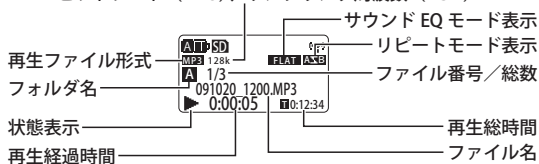


## 再生中の画面表示

再生中の液晶画面の表示は、再生するフォルダにより異なります。  
すべての画面を一度に表示することはできません。

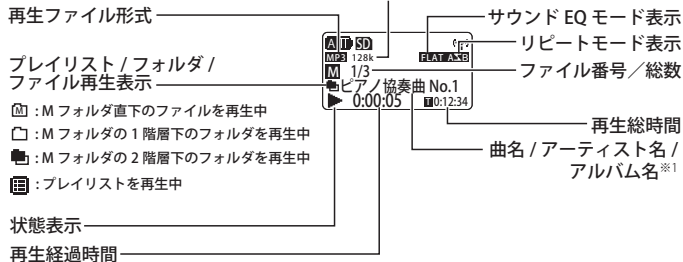
### ● MIC\_A ~ D (A ~ D)、LINE (L) フォルダ

ビットレート (MP3)、サンプリング周波数 (PCM)



### ● MUSIC (M) フォルダ

ビットレート (MP3,WMA)、サンプリング周波数 (PCM)



※1 楽曲情報がない場合はファイル名を表示します。

- ・ファイルによっては、再生経過時間と実際の経過時間が異なる場合があります。
- ・ファイルによっては登録されたアーティスト名や曲名などが表示されないことがあります。
- ・再生中、長い曲名/アーティスト名/アルバム名はスクロール表示します。

## 早送りをするには

再生中、▶▶ボタンを1秒以上押し続けると早送りが始まります。早送り開始後は、指を離しても早送りは継続されます。通常の再生速度に戻すには再生 /OK ボタンを押します。

## 早戻しするには

再生中、◀◀ボタンを1秒以上押し続けると早戻しが始まります。早戻し開始後は、指を離しても早戻しは継続されます。通常の再生速度に戻すには再生 /OK ボタンを押します。

## ファイルの頭出し（ファイル送り / ファイル戻し）をするには

再生中 \* または停止中に▶▶をポンと1回押すごとにファイル送りします。

◀◀をポンと1回押すごとにファイル戻しします。

\* タイムスキップ設定時は、タイムスキップ機能がはたらかまず。

## タイムスキップ（送り / 戻し）をするには

タイムスキップスイッチを「入」側にスライドした状態で、再生中に◀◀または▶▶をポンと1回押すごとに、設定された時間の間だけタイムスキップします。



タイムスキップをやめるには、タイムスキップスイッチを「切」側にスライドします。

- ・ タイムスキップする間隔はメニューで変更することができます。（工場出荷値は5秒に設定）

### 🔊 タイムスキップ (103 ページ)

- ・ 設定したタイムスキップより近い位置に、ファイルの頭出し位置やインデックスマークがある場合は、その位置にタイムスキップします。
- ・ タイムスキップ設定中に、ファイル送り / 戻しするには、一度ファイルの再生を停止してから◀◀または▶▶をポンと一回押します。

## 再生に関する機能と設定


本機は、語学学習や会議録音の再生などに効果的に使える様々な機能を搭載しています。詳しくは、下記ページを参照してください。

機能	効果	設定内容
早聞き / 遅聞き 【🔊】 (62 ページ)	再生スピードを早くしたり、遅くしたりすることができます。聞き取りにくい音声は遅く、早く聞きたい場合は早くすることで、便利に使うことができます。(PCM 録音ファイルは、早聞き / 遅聞き機能は使えません。)	MP3: 50 ~ 200% WMA: 50 ~ 120%
時間指定サーチ 【🔊】 (64 ページ)	ファイルの指定した再生位置にスキップして、再生することができます。	—
A-B リピート 【🔊】 (63 ページ)	再生中のファイルの一部分 (A 点と B 点) を指定し、繰返し聞くことができます。	—
タイムスキップ 【🔊】 (60、103 ページ)	再生中のファイルをあらかじめ設定した時間ずつスキップし、再生することができます。	3 秒、5 秒、10 秒、 30 秒、1 分、5 分、 10 分、15 分
リピートモード 【🔊】 (103 ページ)	ファイルのリピートモードを設定することができます。	OFF、ONE、ALL、 RANDOM
サウンド EQ 【🔊】 (104 ページ)	お好みの音質で再生することができます。	FLAT、BASS、POP、 ROCK、JAZZ、 CLEAR VOICE、USER
インデックス機能 【🔊】 (66 ページ)	インデックスマークをつけることで、後で聞くときに素早く頭出しができます。(ミュージック (M) / ライン (L) / ごみ箱 (🗑️) フォルダでは使用できません。)	—


## 早聞き / 遅聞き機能

語学学習や楽器演奏での聞き取りにくい箇所は再生スピードを遅く、会議の内容は早くといったように、必要に応じて再生スピードを調節して聞くことができます。音声はデジタルで自動調節され、音程が変わることなく聞くことができます。

・ PCM 録音ファイルは、早聞き / 遅聞き機能は使えません




再生スピードを早くしたいときは、再生中に、リスト / 再生スピード (+) ボタンを押す  リスト

ボタンを押すごとに再生スピードが早くなります。

再生スピードを遅くしたいときは、再生中に、フォルダ / 再生スピード (-) ボタンを押す  フォルダ

ボタンを押すごとに再生スピードが遅くなります。

- ・ 「SLOW」再生は 5%ごとに、「FAST」再生は 10%ごとに段階的に再生スピードを切り換えることができます。

	NORMAL	SLOW	FAST
アイコン			
MP3	100%	50%から 100%までは 5%ごと	100%から 200%までは 10%ごと
WMA	100%	50%から 100%までは 5%ごと	100%から 120%までは 10%ごと

## A-B リピート（部分リピート）再生を行う

再生中のファイルの一部（A 点から B 点まで）を指定し、繰り返し再生することができます。

### 1 A-B リピートを行うファイルを再生する

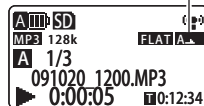
👉 ファイルを再生する（57 ページ）

### 2 A-B リピート再生の開始位置で再生 /OK ボタンを押す

開始位置表示が点灯します。



開始位置表示

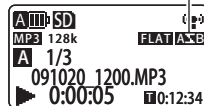


### 3 A-B リピート再生の終了位置で再生 /OK ボタンを押す

A-B リピート再生を解除するまで繰り返し再生します。



A-B リピート表示

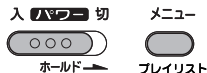


- A-B リピート再生中に次の操作を行うと A-B リピートが解除されます。
  - もう一度再生 /OK ボタンを押す
  - 停止ボタンを押す
  - ◀▶/▶▶ボタンを押す
- A-B リピート再生中でも、再生スピードの変更（👉 62 ページ）をしたり、インデックス（👉 66 ページ）をつけたりすることができます。（MIC\_A ~ MIC\_D 内のファイル）
- A 点と B 点の間隔が短すぎる場合、A-B リピートの設定ができません。
- A 点を設定後、B 点を設定しなかった場合、そのファイルの末尾が B 点になります。
- ファイルをまたいでの A-B リピートはできません。

## 時間指定サーチを行う

ファイルの再生位置を時間指定し、指定した位置から再生することができます。

- 1** 本機の電源を入れ（または再生中に）、メニュー / プレイリストボタンを押す
- 再生中にメニュー / プレイリストボタンを押した場合は、手順③に進んでください。



- 2** 音量 (+ / -) ボタンを押して [再生設定] を選択し、再生 / OK ボタンを押す  
【再生設定】メニューが表示されます。



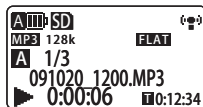
- 3** 音量 (+ / -) ボタンを押して [時間指定サーチ] を選択し、再生 / OK ボタンを押す  
【時間指定サーチ】設定画面が表示されます。



- 4** 現時間を指定する  
◀◀ / ▶▶ ボタンで変更する時間 (H)、分 (M)、秒 (S) を選択します。  
音量 (+ / -) ボタンを押すごとに数値が変更します。  
000H00M00S ~ 999H59M59S  
時間 分 秒



- 5** 再生 / OK ボタンを押す  
指定した位置にスキップし、ファイルが再生されます。



- 時間指定サーチは選択中のファイルでのみ行なうことができます。



## MUSIC フォルダの再生について

MUSIC (M) フォルダはパソコンから MP3、WMA および本機で録音した WAV ファイルを取り込んで再生するフォルダです。MUSIC (M) フォルダの中にお好みのフォルダを作成し、その中にファイルを転送して再生することもできます。

🔗 **Windows Media Player で音楽ファイルを転送する (130 ページ)**

### ■ MYLIST1 ~ 5 ファイルについて

• MUSIC フォルダには、あらかじめ5つのプレイリスト用ファイル (MYLIST1 ~ 5) が用意されています。MUSIC フォルダ内のファイルを各 MYLIST に登録することで、お好きな順番で再生することができます。

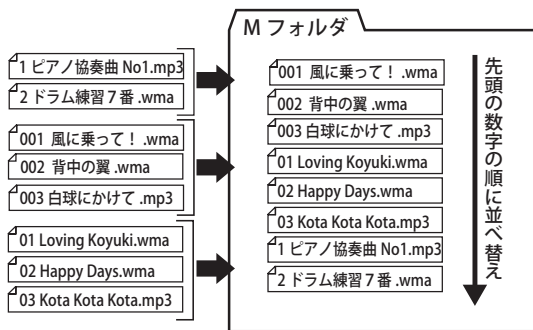
• MUSIC フォルダにパソコンからフォルダごとファイルを転送した場合、リスト画面では、「MYLIST1 ~ 5」の後に、パソコンから転送したフォルダが表示されますので、音量 (一) ボタンを押して、転送したフォルダがあることを確認してください。

🔗 **プレイリスト機能 (MUSIC フォルダのみ) (72 ページ)**



### ■ MUSIC フォルダのソート (並べ替え) について

MUSIC フォルダでは、フォルダ内にあるファイルのファイル名の先頭の数字によって、昇順 (小さい順) に自動で並べ替えられます。先頭の数字が「001 ~」、「01 ~」、「1 ~」と混在している場合は、「001 ~」が最も優先され、次に「01 ~」、「1 ~」の順に並べ替えられます。



# 編集する

## インデックスを付ける / 消去する

インデックスを付けると、再生時に頭出し操作ができるため、聞きたい位置をすばやくさがすことができます。

🔊 インデックス送り / インデックス戻しをするには (67 ページ)

### インデックスを付ける

- MUSIC (M) フォルダ、LINE (L) フォルダ、ごみ箱 (🗑️) フォルダのファイル及び、タイマー録音中はインデックスをつけることはできません。

録音中、録音一時停止中または再生中に、インデックスを付けたい位置でシーン / インデックスボタンを押す

「インデックス記録中」と表示され、インデックスが記録されます。

- インデックスを付けた後も、録音または再生は続きますので、同様の操作で別の箇所にインデックスをつけることができます。
- インデックスをつけたファイルをファイル分割するとインデックスは消去されます。
- インデックスは、1 ファイルにつき最大 36 個までつけることができます。

シーンインデックス







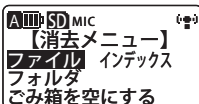

## インデックス送り / インデックス戻しをするには

インデックスを付けたファイルの再生中 \* に▶▶をポンと1回押すごとに次のインデックスに送ります。◀◀をポンと1回押すごとに前のインデックスに戻ります。

🔊 インデックスを付ける (66 ページ)

\* タイムスキップ設定時は、タイムスキップ機能がはたらかまず。

## インデックスを消去する

- 1** 本機の電源を入れる  
🔊 電源を入れる (30 ページ)  
 入 (パワ) 切  
ホールド
- 2** インデックスを消去するファイルがあるフォルダを選択する  
🔊 フォルダを切り換える (26 ページ)  
 フォルダ
- 3** ◀◀/▶▶ボタンを押して、インデックスを消去するファイルを選択する  
  

- 4** 消去ボタンを押す  
【消去メニュー】が表示されます。  
消去  
  

- 5** ◀◀/▶▶ボタンを押して [インデックス] を選択し、再生 / OK ボタンを押す  
【インデックス消去】画面が表示されます。  
  


**6** ◀◀/▶▶ボタンを押して、[実行] を選択する

- ・ インデックスの消去を中止する場合は、[取消] を選択してください。



**7** 再生 /OK ボタンを押す

「消去実行中」と表示された後、インデックスが消去され、基本画面に戻ります。

- ・ インデックスを消去しても音声は消去されません。
- ・ ファイル内に複数のインデックスが付けられている場合であっても、インデックスを個別に消去することはできません。ファイル内のインデックスはすべて一括で消去されます。

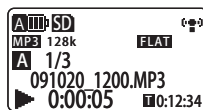


## 録音したファイルを分割する

本機で録音した1つのファイルを2つに分割することにより、不要部分のカットや必要部分を抜き出すことができます。

- ・ MUSIC (M) フォルダ、ごみ箱 (🗑️) フォルダのファイルは、分割できません。
- ・ ファイル分割するには、SDカードの空き容量が必要です。
- ・ フォルダがいっぱいのときは、ファイル分割できません。

- 1** 分割したいファイルを再生します  
🔊 ファイルを再生する (57 ページ)



- 2** 分割したい場所で停止ボタンを押す



停止



- 3** メニュー / プレイリストボタンを押す  
メニュー画面が表示されます。

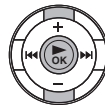


メニュー

プレイリスト



- 4** 音量 (+、-) ボタンを押して [編集設定] を選択し、再生 / OK ボタンを押す  
【編集設定】画面が表示されます。



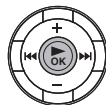
- 5** [ファイル分割] を選択し、再生 /OK ボタンを押す  
【ファイル分割】画面が表示されます。



- 6** ◀▶ ボタンを押して、[実行] を選択する
- ファイルの分割を中止する場合は、[取消] を選択してください。

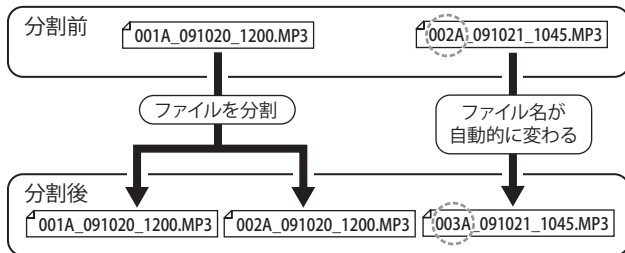


- 7** 再生 /OK ボタンを押す  
「ファイル分割 実行中」→「ファイル分割 完了!」と表示され、ファイルが分割されます。
- 分割中は録音 LED が点滅します。
  - ファイル分割が完了するとフォルダ内のファイルが1つ増えます。
  - インデックスをつけたファイルを分割すると、インデックスは消去されます。
  - ファイル分割した際、指定した場所から前後にずれが生じる場合があります。
  - SD カードの空き容量がない場合や、すでに199 ファイル録音されているフォルダでは、ファイル分割できません。



## ■ファイル分割のしくみと分割後のファイル名の付き方

例：001A\_091020\_1200.MP3 ファイルを分割する。



001A\_091020\_1200.MP3 のファイルを分割すると、002A\_091020\_1200.MP3 のファイルが作成されます。ただし、フォルダ内に同じファイル番号のファイルが存在する場合は、分割後のファイルが優先され、もともとあったファイルのファイル番号が変更になります。例えば、ファイル名 001A\_091020\_1200.MP3 を分割すると 001A\_091020\_1200.MP3 と 002A\_091020\_1200.MP3 が作成され、フォルダ内に先に存在していた 002A\_091021\_1045.MP3 は 003A\_091021\_1045.MP3 にファイル番号が変更されます。

・分割した部分が前後のファイルで重複します。重複する時間と分割に必要なファイルの録音時間は下表の通りです。

録音モード		重複する時間	ファイル録音時間
MP3	32kbps	約 8 秒	約 16 秒以上
	64kbps	約 4 秒	約 8 秒以上
	128kbps	約 2 秒	約 4 秒以上
	192kbps	約 1 秒以下	約 2 秒以上
	320kbps		
PCM	44.1kHz		

## プレイリスト機能 (MUSIC フォルダのみ)

本機にはあらかじめ MUSIC (M) フォルダ内に本機で編集できる 5 つのプレイリストファイル (MYLIST1 ~ 5.M3U) が用意されています。MUSIC (M) フォルダ内のお好みの曲を、お好みの順番で再生することができます。

- プレイリストに登録できるのは、MUSIC (M) フォルダ内のファイルのみです。
- MYLIST1 ~ 5 は削除することはできません。
- MYLIST はパソコンで編集しないでください。
- 1 つの MYLIST につき、99 ファイルが登録できます。

## プレイリスト (MYLIST) にファイルやフォルダを登録する

- 1 MUSIC (M) フォルダを選択する  
▶ フォルダを切り換える (26 ページ)

- 2 音量 (+/-) ボタン、◀◀/▶▶ ボタンを押してプレイリストへ登録したいファイルまたはフォルダを選択し、メニュー/プレイリストボタンを押す

【マイリストへ追加】画面が表示されます。



メニュー



プレイリスト



- 3 ◀◀/▶▶ ボタンを押して、登録したいプレイリスト (MYLIST1 ~ 5 のいずれか) を選択し、再生/OK ボタンを押す

選択したプレイリストにファイルまたはフォルダが登録されます。





## プレイリスト (MYLIST) の再生順を変更する

プレイリストに登録されているファイルの再生順を変更します。

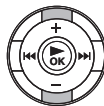
- 1** フォルダ / 再生スピード (−) ボタンを押して、音量 (+/−) ボタン、◀◀/▶▶ ボタンで [P1] ~ [P5] を選択し、再生 / OK ボタンを押す  
選択したプレイリストがリスト表示されます。



フォルダ



- 2** 音量 (+/−) ボタンを押して再生順を変更したいファイルを選択し、メニュー / プレイリストボタンを押す  
【マイリスト編集】画面が表示されます。



メニュー



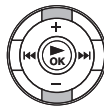
プレイリスト



- 3** 音量 (+/−) ボタンを押して [曲順変更] を選択し、再生 / OK ボタンを押す



- 4** 音量 (+/−) ボタンを押して選択したファイルを再生したい順番の位置に移動する  
選択中のファイルのアイコンが▶に変わります。



- 5** 再生 /OK ボタンを押す  
プレイリストの再生順が変更されます。



## プレイリスト (MYLIST) のファイルを 1 件消去する

プレイリストに登録されているファイルの登録を消去します。

- ・プレイリスト内のファイルを消去しても、元となるファイルは消去されません。

- 1** フォルダ / 再生スピード (－) ボタンを押して、音量 (+ / －) ボタン、◀◀ / ▶▶ ボタンで消去したいファイルのあるプレイリスト [P1] ~ [P5] を選択し、再生 /OK ボタンを押す  
選択したプレイリストがリスト表示されます。



フォルダ



- 2** 音量 (+ / －) ボタンを押して消去したいファイルを選択し、メニュー / プレイリスト ボタンを押す  
・ここではファイル 01 を消去します。



メニュー

プレイリスト



- 3** 音量 (+ / －) ボタンを押して [消去] を選択し、再生 /OK ボタンを押す



#### 4 ◀◀/▶▶ボタンを押して「実行」を選択し、再生/OKボタンを押す

選択したファイルがプレイリストから消去されます。

- ファイル 01 が消去され、MYLIST には 02 ~ 03 のファイルのみ登録されています。



### プレイリスト (MYLIST) のファイルを一括消去する

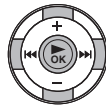
プレイリストに登録されている全てのファイルの登録を一括して消去します。

- プレイリスト内のファイルを消去しても、元となるファイルは消去されません。

- 1 フォルダ/再生スピード (-) ボタンを押して、音量 (+/-) ボタン、◀◀/▶▶ボタンで全件消去したいプレイリスト [P1] ~ [P5] を選択し、再生/OK ボタンを押す  
選択したプレイリストがリスト表示されます。



フォルダ



- 2 メニュー/プレイリストボタンを押す

メニュー



プレイリスト

- 3 音量 (+/-) ボタンを押して「一括消去」を選択し、再生/OK ボタンを押す



4

◀◀/▶▶ボタンを押して [実行] を選択し、再生 /OK ボタンを押す

プレイリスト内の全てのファイルがプレイリストから消去され、“No File” と表示されます。



# タイマー機能を使う

## タイマー予約を設定する

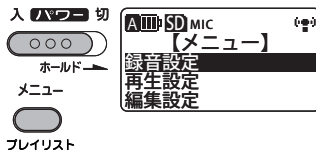
あらかじめ設定した時間に、マイク録音をしたり、ファイルの再生や BEEP 音を鳴らしたりすることができます。

タイマー予約設定は、録音と再生で一部手順が異なります。

🔋 電池の残量について (31 ページ)

📅 カレンダー (日時) を設定する (36 ページ)

- 1** 本機の電源を入れ、停止中にメニュー / プレイリストボタンを押す  
メニュー画面が表示されます。



- 2** 音量 (+ / -) ボタンを押して [ 共通設定 ] を選択し、再生 / OK ボタンを押す  
【共通設定】画面が表示されます。



- 3** 音量 (+ / -) ボタンを押して [ タイマー設定 ] を選択し、再生 / OK ボタンを押す  
【タイマー】画面が表示されます。



- 4** 音量 (+ / -) ボタンを押して設定する項目を選択し、再生 / OK ボタンを押す  
選択した項目の設定画面に移ります。各項目の設定方法は 78 ページ～ 81 ページを参照ください。



## ■タイマーの動作の設定

- ① 音量 (+ / -) ボタンを押してタイマーの動作を選択する

OFF：タイマーを実行しません

録音：タイマーの設定時刻になると、録音を開始します。

再生：タイマーの設定時刻になると、ファイルの再生を開始します。

- ② 再生 /OK ボタンを押す



## ■繰返しの設定

- ① 音量 (+ / -) ボタンを押して [1 回]、[毎日]、[曜日指定] を選択する

1 回：指定時刻に一回だけ予約録音（再生）します

毎日：指定時刻に毎日予約録音（再生）します

曜日指定：指定した曜日の指定時刻に予約録音（再生）します

- ・「曜日指定」を選択すると曜日指定画面に切り換わります。設定したい曜日を選択してください。(P. 79 ページ)

- ② 再生 /OK ボタンを押す



## ■曜日の設定（繰返しの設定で「曜日指定」を選択した場合のみ）

- ① 音量（+/-）ボタン、◀◀/▶▶ボタンを押して希望の曜日を選択し、再生/OK ボタンを押してチェックを入れる
  - ・ 曜日は複数指定できます
  - ・ チェックを取り消す時はもう一度再生/OK ボタンを押します
- ② 音量（+/-）ボタン、◀◀/▶▶ボタンを押して[確定]を選択し、再生/OK ボタンを押す



## ■時刻の設定

- ① ◀◀/▶▶ボタンを押して開始時刻と終了時刻の「時」:「分」を選択する
- ② 音量（+/-）ボタンを押して数値を変更する
  - ・ 開始時刻から終了時刻までの設定可能時間は最大 12 時間です
- ③ 再生/OK ボタンを押す



## ■再生先の設定（タイマーの動作の設定で「再生」を選択した場合のみ）

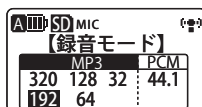
- ① 音量（+/-）ボタンを押して [BEEP] または [ファイル再生] を選択する  
BEEP：BEEP 音を鳴らします（30 秒間）  
ファイル再生：選択したファイルを再生します  
・「ファイル再生」を選択するとリスト画面（27 ページ）に切り換わります。再生したいファイル（プレイリストおよびごみ箱フォルダ内のファイルを除く）を選択してください。



- ② 再生 /OK ボタンを押す

## ■音質の設定（タイマーの動作の設定で「録音」を選択した場合のみ）

- ① 音量（+/-）ボタン、<<</>>> ボタンを押して録音モードを選択する  
・録音シーンセレクト（42 ページ）やメニューの録音モード設定（98 ページ）とは関係なく、設定した音質でタイマー録音します。



- ② 再生 /OK ボタンを押す

## ■録音先の設定（タイマーの動作の設定で「録音」を選択した場合のみ）




- ① 音量（+/-）ボタン、<<</>>> ボタンを押して録音するフォルダを選択する  
・あらかじめ本機に録音容量が十分残っている SD カードをセットしておいてください。



- ② 再生 /OK ボタンを押す  
・指定時刻に外部機器と接続してライン入力録音した場合、自動的に LINE フォルダに録音されます。



## ■タイマー設定の完了



- ① 音量 (+ / -) ボタンを押して [完了] を選択する
- ② 再生 / OK ボタンを押す
  - ・登録したタイマーの設定内容が確定し、【共通設定】画面に戻ります。
- ③ メニュー / プレイリストボタンを押す
  - ・基本画面に戻ります。タイマー設定がONになっている場合は、画面に  が表示されます。
  - ・タイマー設定を完了せずに、停止ボタンを押して戻るとき、「設定した内容で登録しますか?」と表示されますので、 /  ボタンを押して「はい / いいえ」を選択してください。



タイマー ON



### 知っておくと便利です

- ・カレンダー設定が初期化された場合、タイマー設定は OFF になります。
- ・タイマー再生でファイル再生を設定後に選択したファイルを消去した場合、タイマー設定時刻になるとファイル再生の代わりに BEEP 音が 30 秒間鳴ります。
- ・次のような場合は、タイマー予約録音（再生）が正しくできないことがあります。
  - SD カードの残容量が少なく指定した時間分のタイマー予約録音ができない場合
  - SD カードが入っていない場合
  - 録音ファイル数の上限を超えた場合
  - パソコンなどと接続していて、タイマー開始時刻になっても動作できない場合
  - タイマー録音中（再生中）に、電池 / 電源が切れた場合
- ・何らかの理由により、タイマーが動作しなかった場合は、 または  と「タイマー動作が実行できませんでした」が表示されます。
  - ⊗: 繰り返しの設定が「1回」でタイマー録音に失敗した場合。タイマーは「OFF」になっています。
  - ⊕: 繰り返しの設定が「毎日」、「曜日指定」でタイマー録音に失敗した場合。タイマーは継続して「ON」のままです。

# 消去する

## ごみ箱機能について

ごみ箱機能を「ON」に設定すると、本機で消去したファイルはごみ箱 (🗑️) フォルダに移動されます。ごみ箱 (🗑️) フォルダの中のファイルは元に戻すことができるので、間違っ  
て消去した場合でも安心です。

お買い上げ時は、ごみ箱機能が「ON」に設定されています。ごみ箱機能を「OFF」に設定  
すると、ファイル、フォルダの消去を行なった場合、データはSDカードから消去され、元  
に戻すことができません。誤消去防止のため、ごみ箱機能を「ON」にすることをおすすめ  
します。(📖 110 ページ)

- ごみ箱機能が「ON」のときにファイルを削除しても、ごみ箱を空にするまで録音残時間  
表示は増えません。
- ごみ箱 (🗑️) フォルダの最大ファイル数は 199 ファイルです。ごみ箱に 199 ファイルあ  
る場合は、それ以上のファイルを削除できないため、ごみ箱 (🗑️) フォルダ内のファ  
イルを元のフォルダ内に戻すか、ごみ箱フォルダを空にしてください。  
📖 ごみ箱フォルダ内のファイルを元に戻す (84 ページ)  
📖 ごみ箱内のファイルを空にする (85 ページ) 参照
- M フォルダのファイルは、ごみ箱機能設定が「ON」「OFF」にかかわらず、ごみ箱 (🗑️) フ  
ォルダに移動しません。本機から完全に消去されます。
- ごみ箱 (🗑️) フォルダにファイルが多くとまると、動作の低下をまねくおそれがあります。  
定期的にごみ箱を“空”にすることをおすすめします。
- インデックスのついたファイルをごみ箱 (🗑️) フォルダに移動すると、インデックスフ  
ァイルも一緒にごみ箱フォルダに移動します。(ただし、ごみ箱フォルダではインデックス  
機能は使えません。)
- SD カードをフォーマットした場合は、ごみ箱にあるファイルもすべて消去されます。
- ごみ箱機能を「OFF」にしても、ごみ箱 (🗑️) フォルダ内のファイルは消去されません。
- ごみ箱 (🗑️) フォルダは、リスト画面では「RECYCLE」と表示されます。
- メモリの空き容量が少ないと、ファイルをごみ箱に移動できない場合があります。

## ごみ箱機能設定時のごみ箱フォルダの表示について

### ●ファイルがない時



### ●ファイルがある時



- ①ごみ箱フォルダ内のファイル番号
- ②消去前に保存されていたフォルダと消去前のファイル番号

## ごみ箱に移動したファイルのファイル名について

ごみ箱に移動したファイルのファイル名は自動的に変更されます。

例 :MIC\_A フォルダの "001A\_091020\_1200.MP3" のファイルをごみ箱に移動した場合

**001\_001A\_091020\_1200.MP3**

- ① :ごみ箱内のファイル番号 \* (001、002、003…のように、ごみ箱に移動された順番でつけられます)
- ② :ファイル番号 (ごみ箱に移動する前のファイル番号です)
- ③ :元のフォルダ (A ~ D、L)
- ④ :日付 (ファイルを録音した日付です)
- ⑤ :録音時刻 (ファイルを録音開始した時点の時刻です)
- ⑥ :拡張子 (ファイル形式です。MP3 録音した場合は MP3、PCM 録音した場合は WAV となります)

\* 本機では表示されません。パソコンでのみ表示されます。

## ごみ箱フォルダ内のファイルを元に戻す

- 1** ごみ箱 (🗑️) フォルダを選択する  
👉 フォルダを切り換える (26 ページ)

- 2** ◀◀/▶▶ ボタンを押して元に戻すファイルを選択し、消去ボタンを押す

【ごみ箱】メニューが表示されます。

- ごみ箱内のファイルは、再生ボタンで再生することができます。



消去



- 3** 音量 (+/-) ボタンで [1 件戻す] を選択し、再生 / OK ボタンを押す  
【ごみ箱から戻す】画面が表示されます。



- 4** ◀◀/▶▶ ボタンで [実行] を選択する



- 5** 再生 / OK ボタンを押す  
“ごみ箱からファイルに戻しています...” と表示された後、“\*の末尾にファイルに戻しました” と表示されます。（\*はフォルダ名が入ります）



- ごみ箱内のファイルを元に戻した場合、ファイル名が変わり、元のフォルダの最後尾に復元されます。

- 手順5で“\*が一杯です。ファイルを戻せません”と表示された場合は元のフォルダのファイル数が制限数に達しています。ファイルを消去して空き容量を増やしてください。（\*はフォルダ名が入ります。）

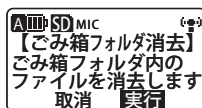
## ごみ箱内のファイルを空にする

ごみ箱を空にすると、ごみ箱内のファイルは完全にメモリから削除されます。元に戻すことはできないので、空にする前に必要なデータはパソコンや外部機器などに保存してください。

- 1 84 ページの手順3で「空にする」を選択し、再生 / OK ボタンを押す





- 2 ◀▶/▶▶ボタンで「実行」を選択し、再生 / OK ボタンを押す。  
“ごみ箱を空にしています...”と表示され、ごみ箱が空になります。




- 基本画面で停止中に消去ボタンを押して、消去メニューからごみ箱を空にすることもできます。

## 1 件消去する（ファイル消去）

フォルダ内のファイルを1つ選んで消去することができます。

- ・ごみ箱機能がオフに設定されている場合（ 110 ページ）、一度消去した音声などは元に戻すことができません。消去する前に、必ず録音内容を確認してください。
- ・M フォルダのファイルは、ごみ箱機能設定が「ON」「OFF」にかかわらず、ごみ箱（）フォルダに移動しません。本機から完全に消去されます。
- ・操作前に電池の残量が十分であることを確認してください。

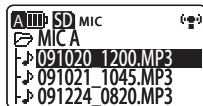
- 1** 本機の電源を入れる  
 電源を入れる（30 ページ）



- 2** リスト / 再生スピード（+）ボタンを押す  
リスト画面が表示されます。



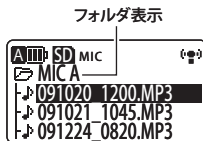
リスト



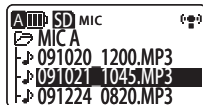
- 3** フォルダ / 再生スピード（-）ボタンを押し、  
消去したいファイルのあるフォルダに切り換える  
・ ボタンを押すごとに、リスト表示のままフォルダが切り換わります。



フォルダ



- 4** 音量（+ / -）ボタンを押して消去するファイルを選択する



- 5 消去ボタンを押す  
【ファイル消去】画面が表示されます。

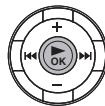
消去



- 6 ◀▶/▶▶ボタンを押して、[実行] を選択する
- 消去を中止する場合は、[取消] を選択してください。





- 7 再生 /OK ボタンを押す
- ごみ箱機能がオンに設定されている場合  
「消去実行中」の表示後、「ごみ箱に移しました」と表示され、ファイルがごみ箱に移動します。もう一度再生 /OK ボタンを押すと、リスト画面に戻ります。
  - インデックスファイルもごみ箱に移動します。
  - ごみ箱機能が「OFF」に設定されている場合  
「消去実行中」の表示後、ファイルが消去されリスト画面に戻ります。




消去する

## 全件消去する（フォルダ消去）

フォルダ内の全ファイルを一括して消去することができます。

- ・ごみ箱機能がオフに設定されている場合（ 110 ページ）、一度消去した音声などは元に戻すことができません。消去する前に、必ず録音内容を確認してください。
- ・M フォルダのファイルは、ごみ箱機能設定が「ON」「OFF」にかかわらず、ごみ箱（）フォルダに移動しません。本機から完全に消去されます。
- ・操作前に電池の残量が十分であることを確認してください。

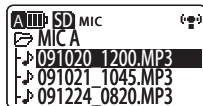
- 1** 本機の電源を入れる  
 電源を入れる（30 ページ）






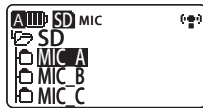
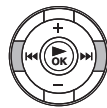
- 2** リスト / 再生スピード（+）ボタンを押す  
リスト画面が表示されます。



リスト



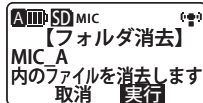
- 3**   ボタン、音量（+ / -）ボタンを押し、  
全件消去したいフォルダを選択する  
 リスト画面の操作（27 ページ）



- 4** 消去ボタンを押す  
【フォルダ消去】画面が表示されます。



消去





## 5 ❏/❏ボタンを押して、[実行] を選択する

- 消去を中止する場合は、[取消] を選択してください。



## 6 再生 /OK ボタンを押す

- ごみ箱機能が「ON」に設定されている場合  
「消去実行中」の表示後、「ごみ箱に移しました」と表示され、ファイルがごみ箱に移動します。もう一度再生 /OK ボタンを押すと、リスト画面に戻ります。
  - インデックスファイルもごみ箱に移動します。
- ごみ箱機能が「OFF」に設定されている場合  
「消去実行中」の表示後、ファイルが消去されリスト画面に戻ります。



### 知っておくと便利です

- M フォルダのサブフォルダは消去できません。パソコンに接続してパソコン上で消去してください。
- ファイル消去とフォルダ消去は、基本画面で停止中に消去ボタンを押して、消去メニューから実行することもできます。



## SD カードを初期化する（フォーマット）

フォーマットを行うと、ごみ箱機能が「ON」の場合でも全てのファイルが完全に消去されます（SD カード初期化）。一度消去したファイルは元に戻すことができません。消去前に必ずSD カード内の録音内容を確認してください。全データの消去前に、必要なデータはパソコンや外部機器にバックアップしてください。

(▶ 119、147 ページ)

・ 全データを消去する前に電池の残量が充分にあることを確認してください。

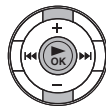
- 1** メニュー / プレイリストボタンを押す  
メニュー画面が表示されます。



- 2** 音量 (+ / -) ボタンを押して [共通設定] を選択し、再生 / OK ボタンを押す  
[共通設定] 画面が表示されます。



- 3** 音量 (+ / -) ボタンを押して [フォーマット] を選択し、再生 / OK ボタンを押す  
[フォーマット] 画面が表示されます。



**4** ◀▶/▶▶ボタンを押して [実行] を選択し、再生 /OK ボタンを押す

フォーマット実行中⇒フォーマット完了! と表示され、SD カード内の全データを消去します。

- フォーマットを実行しないときは【取消】を選択し、決定ボタンを押します。
- フォーマット実行中は、取り消しはできません。
- フォーマット中に SD カードや電池を抜かないでください。
- フォーマット中は、録音 LED が点滅します。



**5** メニュー / プレイリストボタンを押す  
基本画面に戻ります。

# メニューについて

## メニュー操作のしかた

メニュー画面で本機の設定を変更したり、本機の機能を使うことができます。  
ここでは、基本的なメニュー設定の操作について説明します。

例：録音モードを変更する場合

- 1** 本機の電源を入れ、メニュー/プレイリストボタンを押す

メニュー項目が表示されます。



- 2** メニュー項目を選択する

音量 (+/-) ボタンを押してメニュー項目を選択し、再生/OK ボタンを押します。  
ここでは「録音設定」を選びます。



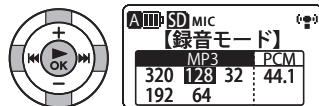
- 3** 設定項目を選択する

音量 (+/-) ボタンを押して設定項目を選択し、再生/OK ボタンを押します。  
ここでは「録音モード」を選びます。  
設定する内容は、設定項目により異なります。



- 4** 設定内容を変更する

◀▶/▶▶ ボタン、音量 (+/-) ボタンを押して設定項目を選択し、再生/OK ボタンを押します。  
ここでは「MP3:128kbps」を選びます。



- 5** メニュー/プレイリストボタンを押す

メニュー操作を終了します。  
これで設定は完了です。



# メニュー一覧

## ■停止中メニュー

基本画面で停止中にメニュー / プレイリストボタンを押す

※設定内容の**太字**はお買い上げ時（工場出荷時）の設定です。

【メニュー項目】	【設定項目】	【設定内容】	【参照ページ】
録音設定	録音モード	PCM: 44.1kHz MP3: 320/192/ <b>128</b> /64/32kbps	98 ページ
	マイク感度	<b>高</b> /低	98 ページ
	マイク ALC 設定	OFF/ <b>ON</b>	99 ページ
	Low Cut フィルタ	<b>OFF</b> /ON	100 ページ
	録音ピークリミッター	<b>OFF</b> /ON	100 ページ
	セルフタイマー録音	<b>OFF</b> /5 秒 / 10 秒 / 30 秒	100 ページ
	VAS 設定	<b>OFF</b> /ON	101 ページ
	ライン入力設定	<b>ヘッドホン出力</b> / ライン出力ポータブル / ライン出力コンポ	52 ページ
	自動無音分割	<b>OFF</b> /ON <sup>※1</sup> (録音停止: 自動 / 手動)	102 ページ

※1 ON に設定時のみ自動 / 手動の切り換えができます。

※設定内容の**太字**はお買い上げ時（工場出荷時）の設定です。

【メニュー項目】	【設定項目】	【設定内容】	【参照ページ】
再生設定	時間指定サーチ	現時間：000H00M00S 総時間：000H00M00S	64 ページ
	リピート設定	<b>OFF</b> /ONE/ALL/RANDOM	103 ページ
	タイムスキップ	3 秒/ <b>5 秒</b> /10 秒/30 秒/1 分/ 5 分/10 分/15 分	103 ページ
	サウンド EQ	<b>FLAT</b> /BASS/POP/ROCK/JAZZ/ CLEAR VOICE/USER	104 ページ
編集設定	ファイル分割	<b>取消</b> / 実行	69 ページ
共通設定	BEEP 音設定	OFF/ <b>警告音</b> (音量設定※1: 音量大 / <b>音量中</b> / 音量小)	109 ページ
	録音 LED	OFF/ <b>ON</b>	109 ページ
	カレンダー設定	年 / 月 / 日 / 24h または AM/PM/ 時 / 分 <sup>※2</sup>	36 ページ
	タイマー設定	設定： <b>OFF</b> / 録音 / 再生 繰返し： <b>1 回</b> / 毎日 / 曜日指定 時刻：0:00 - 0:00 音質 (MP3) 32/64/ <b>128</b> /192/320kbps (PCM) 44.1kHz 録音先：MIC_ <b>A</b> ~ D 再生先： <b>BEEP</b> / ファイル再生 完了	77 ページ

※1 警告音に設定時のみ音量が設定できます。

※2 お買い上げ時（工場出荷時）は 2009 年 10 月 1 日 24H 0 時 00 分に設定されています。

※設定内容の**太字**はお買い上げ時（工場出荷時）の設定です。

【メニュー項目】	【設定項目】	【設定内容】	【参照ページ】
共通設定	電池切換	エネルギー/ <b>アルカリ電池</b>	109 ページ
	オートパワーオフ	OFF (0) ～ <b>15</b> 分	110 ページ
	コントラスト	(淡) 1 ～ <b>5</b> ～ 10 (濃)	110 ページ
	ごみ箱機能	OFF/ <b>ON</b>	110 ページ
	フォーマット	<b>取消</b> / 実行	90 ページ
	メニュー初期化	<b>取消</b> / 実行	110 ページ
	バージョン	バージョンの表示	110 ページ

## ■再生中メニュー

再生中にメニュー/プレイリストボタンを押す

【ボタン操作】	【設定項目】	【設定内容】	【参照ページ】
メニュー/プレイリストボタン	時間指定サーチ	現時間: 000H00M00S 総時間: 000H00M00S	64 ページ
	リピート設定	<b>OFF</b> /ONE/ALL/RANDOM	103 ページ
	タイムスキップ	3 秒 / <b>5 秒</b> / 10 秒 / 30 秒 / 1 分 / 5 分 / 10 分 / 15 分	103 ページ
	サウンド EQ	<b>FLAT</b> /BASS/POP/ROCK/JAZZ/ CLEAR VOICE/USER	104 ページ

## ■消去メニュー

停止中に消去ボタンを押す

【ボタン操作】

	【設定項目】	【設定内容】	【参照ページ】
消去ボタン	ファイル	取消 / 実行	86 ページ
	フォルダ	取消 / 実行	88 ページ
	インデックス	取消 / 実行	67 ページ
	ごみ箱を空にする	取消 / 実行	85 ページ

## ■ごみ箱メニュー

ごみ箱フォルダで消去ボタンを押す

【ボタン操作】

	【設定項目】	【設定内容】	【参照ページ】
消去ボタン	1 件戻す	取消 / 実行	84 ページ
	空にする	取消 / 実行	85 ページ

## ■プレイリスト編集メニュー

プレイリスト (MYLIST) 内をリスト表示中にメニュー / プレイリストボタンを押す

【ボタン操作】

	【設定項目】	【設定内容】	【参照ページ】
メニュー / プレイリストボタン	曲順変更		73 ページ
	消去	取消 / 実行	74 ページ
	一括消去	取消 / 実行	75 ページ



## ■録音シーンセレクト編集メニュー

録音シーンセレクト画面でメニュー/プレイリストボタンを押す

### 【ボタン操作】

メニュー/プレイリストボタン

### 【設定項目】

録音モード  
マイク感度  
マイク ALC 設定  
LowCut フィルタ  
録音ピークリミッタ  
セルフタイマー録音  
VAS 設定  
ライン入力設定  
自動無音分割  
登録

### 【参照ページ】

106 ページ

## ■録音スタンバイ中メニュー（マイク ALC 設定オフ時）

録音スタンバイ中にメニュー/プレイリストボタンを押す

### 【ボタン操作】

メニュー/プレイリストボタン

### 【設定項目】

### 【設定内容】

### 【参照ページ】

マイク感度

高/低

98 ページ

Low Cut フィルタ

OFF/ON

100 ページ

録音 EQ

FLAT/SUPER BASS/BASS/  
MIDDLE/BASS & TREBLE/  
TREBLE/SUPER TREBLE/USER

48 ページ

## ■録音スタンバイ中メニュー（ライン入力録音時）

ライン入力で、録音スタンバイ中にメニュー/プレイリストボタンを押す

### 【ボタン操作】

メニュー/プレイリストボタン

### 【設定項目】

### 【設定内容】

### 【参照ページ】

ライン入力設定

ヘッドホン出力/  
ライン出力ポータブル/  
ライン出力コンボ

52 ページ

自動無音分割

OFF/ON ※1  
(録音停止：自動/手動)

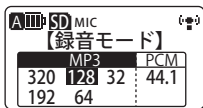
102 ページ

※1 ON に設定時のみ自動/手動の切り換えができます。

## 録音に関するメニュー設定（録音設定）

### 録音モード

マイク録音およびライン録音時の音質を変更することができます。目的に応じて最適な音質をお選びいただけます。



PCM	44.1kHz	高音質録音
MP3	320kHz	↑
	192kbps	
	128kbps	標準音質
	64kbps	↓
	32kbps	長時間録音

- PCMは音声データをすべて非圧縮で記録し、MP3は圧縮して記録します。音質を高めるとデータサイズが大きくなり録音できる時間はそれだけ短くなります。音質を優先するか、録音時間を優先するかを考え、目的に合った録音モードをお選びください。

### 録音モードと録音可能時間 (149 ページ)

- 選んだ録音モードが画面に表示されます。

128kbpsの場合



### マイク感度

録音状況に応じて、マイクの感度を切り換えることができます。録音した音声小さい場合や大きすぎる場合は、マイク感度を切り換えて調整してください。



- 高：録音した音声小さすぎる場合は高に設定してください。
- 低：録音した音声が大きすぎる場合は低に設定してください。

- マイク感度の設定を切り換えると画面のアイコンが変わります。

高	☞
低	☞

- マイク感度は、マイク録音時のみ有効になります。

## マイク ALC 設定

会議や人の声を録音するときはマイク ALC（オートレベルコントロール）を ON に、楽器演奏や自然の音など、手で録音レベルを調整して録音するときはマイク ALC を OFF に設定してください。

マイク ALC 設定	ON	OFF
特長	大きい音は少し小さく、小さい音は少し大きく録音します。音割れや歪みを抑え、聞き取りに適した音声録音を行います。	音の大きさをそのまま録音し、原音に忠実な音声録音を行います。
主な使用場面	会議や商談、講演やインタビューなど	楽器演奏など



OFF: ALCをオフにします。  
ON: ALCをオンにします。

録音レベル表示



レベル表示なし  
マイクALC ON時:  
マイクALC OFF時:  
レベル表示あり

- マイク ALC 設定を「OFF」に設定すると、マイク感度のアイコンの左横に現在の録音レベルが表示されます。(ON に設定されているときは何も表示されません。)
- マイク ALC は、マイク録音時のみ有効になります。

- マイク ALC を「OFF」に設定した状態で録音すると、録音スタンバイ画面が表示され、録音レベルの手動調整が可能です。  
録音レベルの調整のしかた (45 ページ)
- マイク ALC を「OFF」に設定すると、録音スタンバイ状態で「マイク感度」、「Low Cut フィルタ」、および「録音 EQ」が設定できます。

## Low Cut フィルタ

録音時に低い周波数の音を減衰させ、クリアな音を録音します。会議録音で気になる空調設備の音などを低減したい時に効果的です。

Low Cut フィルタ表示



OFF: LowCut フィルタを設定しない

ON: LowCut フィルタを設定する

- Low Cut フィルタをオンに設定すると画面にアイコンが表示されます。

## 録音ピークリミッター

突然の過大入力を自動で調整し、音の歪みを抑えて録音することができます。

- マイク ALC の設定が「OFF」のときのみ有効です。



OFF: 録音ピークリミッターを設定しない

ON: 録音ピークリミッターを設定する

## セルフタイマー録音

本機のマイク録音時、録音ボタンを押してから録音を開始するまでの時間をお好みで設定できます。楽器の練習等、録音までの準備を一定時間必要とする録音に最適です。



OFF: セルフタイマーを設定しません。

5 秒: 録音ボタンを押した 5 秒後に録音を開始します。

10 秒: 録音ボタンを押した 10 秒後に録音を開始します。

30 秒: 録音ボタンを押した 30 秒後に録音を開始します。

- 録音ボタンを押すと、セルフタイマー待機画面が表示され、設定した時間のカウントダウンが始まります (録音 LED が「ON」に設定されているときは、録音 LED が点滅します)。

- 録音シーンセレクトで音楽を選択している場合、または ALC が「OFF」に設定されている場合は、「録音スタンバイモード」になります。録音レベルを調整した後、再度録音ボタンを押してください。セルフタイマー待機画面となり、設定時間のカウントダウンが始まり、設定した時間が経過すると、録音を開始します。



- 一度セルフタイマー録音を開始すると、セルフタイマーの設定を「OFF」にするか、メニューの初期化を行うまで、設定は保存されます。

### メニュー初期化 (110 ページ)

- カウントダウン中に停止ボタンを押すと、セルフタイマー録音をキャンセルできます。キャンセルした場合は、もう一度録音ボタンを押すとカウントダウンが始まります。

## VAS 設定

VAS を「ON」に設定すると、録音状態で音声を感知したときに自動的に録音を開始し、音声が入力レベル以下になると録音が自動的に一時停止（録音待機）します。

- マイク ALC が「OFF」に設定されている場合、VAS 録音はできません。
- VAS 設定「ON」で録音中に、一時停止（録音待機）になっても、オートパワーオフ機能は働きません。

ただし、VAS 録音中に録音ボタンを押す（一時停止）と、通常の録音一時停止状態になります。（オートパワーオフを「ON」に設定しているときは、設定された時間の経過後に自動的に電源が切れます。）

- ライン録音時は、VAS は設定できません。
- 小さな音の場合は録音しないことがありますので、大切な録音をするときは、この機能を「OFF」に設定してください。
- Low Cut フィルタを「ON」に設定すると低域の音がカットされるため、正しく録音されない場合があります。そのような場合は、Low Cut フィルタを「OFF」に設定してください。



OFF :  
VAS をオフにします。  
ON :  
VAS をオンにします。

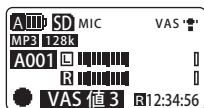
- VASを「ON」に設定すると、画面にアイコンが表示されます。



- 録音ボタンを押すと、音声を感知すると自動的に録音が始まります。音声を感知できない場合は、一時停止（録音待機）になり、経過時間とVAS表示が点滅し、一時停止状態になります。
- 停止ボタンを押すと録音停止状態になります。

### ■ 音声感知レベルの調整

VAS設定ONで録音中に◀◀/▶▶ボタンを押すと、録音感知レベルを調整できます。



- 1～5段階に調整できます。（お買い上げ時は3に設定されています。）
- 数値が高くなるほど小さな音を感知して録音を開始しますが、雑音の多い場所では、録音が一時的に停止しない場合があります。

### 自動無音分割

CDやMDプレーヤーなどからライン入力で音楽を録音するときに自動無音分割を設定すると、2秒以上の無音部分を感知して、録音を一時停止し、1曲目をファイル1、2曲目をファイル2というように自動的にファイルを分割して録音します。

- ライン入力のMP3録音時のみ有効です。

自動無音分割表示



OFF: 自動無音分割を設定しない

ON: 自動無音分割を設定する

- 自動無音分割を「ON」に設定すると、画面にアイコンが表示されます。

### ■ 録音停止設定

自動無音分割をONに設定すると、15秒間無音状態が続いた場合に、録音を停止するかどうかを設定できます。



自動: 15秒間無音状態が続くと録音を自動的に停止します。

手動: 停止ボタンを押すまで録音を続けます。

- 「手動」はライン入力でカセットテープなどから録音するときに便利です。

## 再生に関するメニュー設定（再生設定）

### リピート設定

ファイルをリピート再生（繰り返し再生）することができます。1ファイルを何度も繰り返したり、フォルダ内のファイルを順に再生したり、ランダムに再生したり、いろいろなリピート再生を選択することができます。



OFF: リピート再生をオフにします。  
ONE: 選択中のファイルを繰り返し再生します。  
ALL: フォルダ内のすべてのファイルを繰り返し再生します。（フォルダをまたがっての再生はできません）  
RANDOM: フォルダ内のすべてのファイルを順不同に並べ換えて繰り返し再生します。（フォルダをまたがっての再生はできません）

・ リピートを設定すると画面にアイコンが表示されます。

	ONE
	ALL
	RANDOM



リピート表示

ファイルを再生すると、設定されているリピートモードで再生を開始します。

- ・ リピート再生を中止するときは、リピートモードの設定で「OFF」を選択してください。

### タイムスキップ

再生中のファイルをあらかじめ設定した時間だけスキップして再生することができます。

短いフレーズを繰り返したり、再生位置をすばやく移動させたりする時に便利です。



スキップ間隔は、3秒、5秒、10秒、30秒、1分、5分、10分、15分から選択できます。

タイムスキップ（送り/戻し）するには（60ページ）

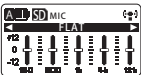
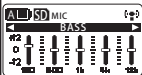
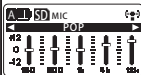
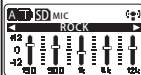


## サウンド EQ

サウンド EQ を設定することにより、お好みの音質で音楽をお楽しみいただけます。

- ・ サウンド EQ は、ステレオヘッドホン再生時のみ有効となります。

### ■サウンド EQ モードを選択する

あらかじめプリセットされている「FLAT」、「BASS」、「POP」、「ROCK」、「JAZZ」、「CLEAR VOICE」の6種類のサウンド EQ モードと、5バンドのサウンドレベルを自由に設定できる「USER」から選択することができます。プリセットサウンドの特徴は、以下のとおりです。

FLAT	BASS	POP	ROCK	JAZZ	CLEAR VOICE
					
「サウンド EQ」機能を使わず、原音のまま再生します。	低音域を強調します。	高音域をより強調します。	低音域と高音域をやや強調します。	中音域を強調します。	雑音を軽減し、音声を聞きやすくします。

- ・ 「USER」の出荷時の設定は、「FLAT」と同様です。
- ・ プリセットされている6種類のサウンド EQ モードは、設定内容の変更（調整）はできません。
- ・ 細かい設定内容の変更を行いたい場合は、「USER」を選択してください。

 サウンド EQ をお好みの音質に設定する (105 ページ)



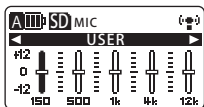
- ・設定したサウンド EQ モードが画面に表示されます。



## ■サウンド EQ を好みの音質に設定する (USER 選択時のみ)

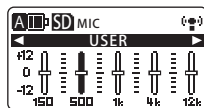
サウンド EQ で「USER」を選択している場合、サウンド EQ の 5 バンドの各レベルを自由に設定することができます。

- 1 サウンド EQ 設定で USER を選択する
- 2 音量 (-) ボタンを押す  
150Hz 帯が黒色バー表示になり、選択されます。



- 3 ◀▶ ボタンを押して、変更したい周波数帯を選ぶ  
選択している周波数帯が黒色バー表示になります。

- ・「150Hz」, 「500Hz」, 「1kHz」, 「4kHz」, 「12kHz」の周波数帯の調整ができます。



- 4 音量 (+/-) ボタンを押して、選択した周波数帯のレベルを調整する  
- 12dB ~ 12dB (25 段階) まで、1 dB ごとに調整できます。dB の数字が大きいほど強調されます。
  - ・音量 (+) を押すとレベルが大きくなります。
  - ・音量 (-) ボタンを押すとレベルが小さくなります。
  - ・他の周波数を変更する場合は手順 3 と手順 4 の操作を繰り返してください。
  - ・途中で設定を中止するときは、停止ボタンを押してください。手順 1 の画面に戻ります。

- 5 再生 / OK ボタンを押す  
メニュー / プレイリストボタンを押してメニューを終了する

## 録音シーンセレクト機能を設定する

本機にあらかじめプリセットされている録音シーンの設定をお好みで編集したり、お気に入り1～2にお好みの設定を登録したりすることができます。  
設定が変更できる項目と、本機にあらかじめプリセットされている設定は、以下の通りです。

項目	口述	会議・講義	音楽	お気に入り1～2
録音モード	MP3: 64kbps	MP3: 128kbps	PCM: 44.1kHz	MP3: 128kbps
マイク感度	低	高	高	高
マイク ALC 設定	ON	ON	OFF	ON
LowCut フィルタ	ON	ON	OFF	OFF
録音ピークリミッター	OFF	OFF	OFF	OFF
セルフタイマー録音	OFF	OFF	OFF	OFF
VAS 設定	OFF	OFF	OFF	OFF
ライン入力設定	HP	HP	HP	HP
自動無音分割	OFF	OFF	OFF	OFF

### 録音シーンの設定を変更する

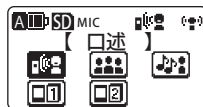
本機にプリセットされている録音シーンの設定を変更します。変更した設定は、そのまま保存されます。

- 1 本機の電源を入れる  
電源を入れる (30 ページ)

- 2 シーン/インデックスボタンを押す  
現在、選択されている録音シーンが表示されます。

- 3 音量+ / - ボタン、◀◀ / ▶▶ ボタンを押して設定を変更したい録音シーンを選択する

・ここでは「口述」を選択しています。



- 4 メニュー/プレイリストボタンを押す

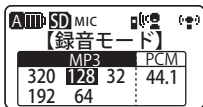
録音シーン設定画面が表示されます。



- 5** 音量 (+ / -) ボタンを押して設定を変更する項目を選択する  
・ここでは「録音モード」を選択しています。



- 6** 再生 / OK ボタンを押す  
選択した項目の設定画面が表示されます。



- 7** 設定を変更する  
手順**5**で選択した項目によって設定の方法がそれぞれ異なりますので、設定内容については、以下のページを参照してください。

- ▶ 録音モード (98 ページ)
- ▶ マイク感度 (98 ページ)
- ▶ マイク ALC 設定 (99 ページ)
- ▶ LowCut フィルタ (100 ページ)
- ▶ 録音ピークリミッター (100 ページ)
- ▶ セルフタイマー録音 (100 ページ)
- ▶ VAS 設定 (101 ページ)
- ▶ ライン入力設定 (52 ページ)
- ▶ 自動無音分割 (102 ページ)

続けて、他の項目の設定を変更する場合は、手順**5**~**7**を繰り返してください。

- 8** 音量 (+ / -) ボタンを押して [登録] を選択し、再生 / OK ボタンを押す。



設定変更した内容が、録音シーンに上書きされ、録音シーンセレクト画面に戻ります。

- ・必ず、[登録] を選択し、再生 / OK ボタンを押してください。変更した設定が反映されません。
- ・登録の操作を行わず、設定の途中で停止ボタンを押した場合は、「設定した内容で登録しますか？」と表示されます。◀◀/▶▶ボタンを押して「はい/いいえ」を選択してください。

はい：変更した内容を登録します。  
いいえ：変更した内容を登録しません。

シーン / インデックスボタンを押して基本画面に戻る

## 録音シーンの設定を元に戻す

変更した録音シーンの設定をお買い上げ時の状態に戻す（初期化）ことができます。

**1** 本機の電源を入れる  
▶ 電源を入れる（30 ページ）

**2** シーン/インデックスボタンを長押し（2 秒以上）する  
【設定初期化】画面が表示されます。

**3** ◀▶ ボタン、音量（+/-）ボタンを押して設定を元に戻したい録音シーンを選択し、再生 / OK ボタンを押す



【設定初期化】画面が表示されます。  
・ すべての録音シーンの設定を元に戻したい場合は、[ALL] を選択してください。

**4** ◀▶ ボタンを押して [実行] を選択し、再生 / OK ボタンを押す



選択した録音シーンの設定が元に戻り（初期化）、基本画面に戻ります。

## その他のメニュー設定（共通設定）

### BEEP 音設定

ボタン操作時の BEEP 音（ピピピピッ）を設定したり、鳴らないようにしたりすることができます。



OFF: ボタン操作時に BEEP 音を鳴らしません。

警告音: ボタン操作時に BEEP 音を鳴らしません。

- ・ [警告音] を選択した場合は、音量（+ / -）ボタンを押してお好みの音量を選択し、再生 / OK ボタンを押してください。



### 録音 LED

録音時、録音 LED を点灯しないように設定することができます。



OFF: 録音時、録音 LED が点灯しません。

ON: 録音時、録音 LED が点灯します。

### 電池切換

使用する電池の種類（エネルギー充電電池、またはアルカリ乾電池）を設定します。

- ・ 設定した内容によって電池切換表示が変わります。

電池切換表示



Ⓜ: エネルギー

A: アルカリ電池

- ・ 設定した種類と異なる電池を使用すると、電池残量などが正しく表示されません。

## オートパワーオフ

電源オン状態で、設定した時間、本機を使用しなかった場合、自動的に電源が切れる機能です（録音中、VAS 録音で一時待機中、再生中を除く）。電源を切り忘れても自動で電源が切れるので、余分な電池の消費を防ぎます。



OFF (0) ~ 15分 (15)

- 1分単位で設定できます。
- OFF に設定するとオートパワーオフ機能ははたらきません。

## コントラスト

画面のコントラストを調節します。調整は10段階で設定できます。



表示調整: 1 (淡) ~ 10 (濃)

## ごみ箱機能

ごみ箱機能を無効 (OFF) にして消去したファイルは、元に戻すことができません。通常は、誤消去防止のため有効 (ON) に設定しておくことをおすすめします。



OFF: ごみ箱機能が無効になります。  
ON: ごみ箱機能が有効になります。

## メニュー初期化

本機の設定を初期化すると、メニュー設定 (カレンダー設定を除く) はお買い上げ時の状態に戻ります。

- メニューを初期化しても SD カード内のデータは消去されません。



取消: メニュー初期化を取消し前画面に戻ります。  
実行: メニューを初期化します。

## バージョン

本機ファームウェアのバージョンを確認することができます。



# パソコンでお使いになる前に

## 動作環境の確認

### 動作環境

本機は以下のパソコン環境で動作します。

対応機種	Windows 標準搭載パソコン
対応 OS (32bit 日本語版)	Windows Vista (SP2 以降) Windows XP (SP3 以降) Windows 2000 Professional (SP4 以降)
USB 端子	本製品接続時に 1 つ必要
その他	スピーカーまたはヘッドホンが必要 サウンド再生機能を搭載のパソコン

### ● Windows Media Player について

お使いの OS に対応した、以下のいずれかの Windows Media Player をお使いください。

Windows Media Player11	Windows Vista / Windows XP
Windows Media Player10	Windows XP
Windows Media Player9	Windows 2000 Professional

※上記以外の Windows Media Player での動作保証はいたしません。

※上記は 2009 年 10 月現在での動作環境です。

最新の Windows Media Player は、以下の URL から入手してください。

<http://www.microsoft.com/japan/windows/windowsmedia/download/default.aspx>

🔗 Windows Media Player のバージョンを確認する (113 ページ)

- 
- Macintosh など Windows を搭載していないパソコンや、自作パソコンでは動作保証いたしません。
  - 以下の環境での動作保証はいたしません。
    - Windows 各 OS からのアップグレード環境
    - Windows95、Windows NT、Windows98、Windows98SE、Windows Me
    - Windows 各 OS のデュアルブート環境
  - 推奨環境すべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
  - ご利用の環境によっては、スタンバイ、サスペンド\*などのモードが正常に動作しない場合があります。その場合は、本機使用時にはそれらのモードを使用しないでください。
  - Windows Vista/XP/2000 をお使いの場合、管理者権限 (Administrators) のユーザにてご使用ください。
  - Windows 2000 以降で導入された「ダイナミック ディスク」には動作保証していません。

※サスペンド：

CPU、LCD、HDD など を停止し、電力消費量を極限まで減らしている状態。スリープと異なり、CPU は停止しているが ROM への電力供給はされている状態。

## ■パソコン接続時のご注意

- 本機で録音した MP3 または、WAV ファイルの名前をパソコンで変更すると、元のフォルダで再生できなくなります。ファイル名規則 (📖 23 ページ) に則ったファイル名に戻すか、MUSIC フォルダに移して再生してください。
- SD カードのフォーマットは必ず本機側で行ってください。パソコンでフォーマットを行うと、以降の録音が正常に行われなくなることがあります。
- パソコンでフォーマットしてしまった場合は、再度本機でフォーマットしてください。(📖 90 ページ)
- バスパワー型 USB ハブ、または USB 延長ケーブル (付属ケーブル以外) をご使用の場合は動作保証いたしません。必ず、付属の専用 USB 接続ケーブルのみで接続してください。
- パソコンとの接続時は、本機に電池がなくても動作します。



## Windows Media Player のバージョンを確認する

お使いのパソコンのメーカーや OS のバージョンにより、お客様のパソコン表示画面と本書掲載画面とが一致しない場合があります。本書の説明で使用する画面は、Windows XP/Windows Media Player 11 となります。その他のバージョンの OS/Windows Media Player をお使いの場合は、当社サポート HP をご覧ください。

<http://www.sanyo-audio.com/support/icr/guide.html>

**1** [スタート] メニューから [すべてのプログラム] - [Windows Media Player] を選択して、Windows Media player を起動する

**2** メニューバーが表示されている場合は、[ヘルプ] - [バージョン情報] をクリックする  
メニューバーが表示されていない場合は、手順 1 の Windows Media Player を起動した状態で、キーボードの [Ctrl] キーを押しながら [M] を押すとメニューバーが表示されます。



**3** [バージョン] の右側に表示されている数字を確認する

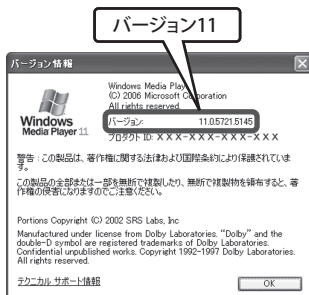
一番左のケタ番号が、お使いの Windows Media Player のバージョンです。

9.XX.XX ⇒ バージョン 9

10.XX.XX ⇒ バージョン 10

11.XX.XX ⇒ バージョン 11

7.XX…、8.XX…と表記されているバージョンは動作保証致しません。



---

## パソコンでできること

パソコンを使ってこんなことができます。

### ■録音した音声ファイルをパソコンに保存する

本機で録音した音声ファイルをパソコンにバックアップできます。

### ■パソコンに保存した音声ファイルを本機に戻す

本機からパソコンにバックアップした音声ファイルを、もう一度本機に戻して聞くことができます。

### ■音声ファイルを CD-R/RW にコピーする

本機で録音した音声ファイルを Windows Media Player で CD-R/RW にコピーすることができます。

### ■音声ファイルを作成する（CD リッピング）

音楽 CD や語学 CD などから、本機で再生可能なファイルをパソコンで作成します。

### ■ Windows Media Player で音楽ファイルを転送する

パソコンで作成した音楽ファイルを、Windows Media Player を使って本機に取り込みます。

### ■ SD カードリーダー / ライターとして使用する

本機を SD カードリーダー / ライターとして使うことができます。

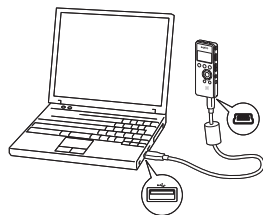
## パソコンに接続する / 取り外す

### パソコンに接続する

**1** 専用 USB 接続ケーブルをパソコンの USB 端子に接続する

**2** 電源オフの状態ですべて専用 USB 接続ケーブルのもう一方の端子をパソコンに接続する

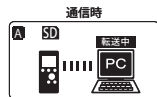
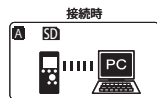
- ・ バスパワー型 USB ハブ、または専用 USB 接続ケーブル以外のケーブルをご使用の場合は動作保証いたしません。必ず、付属の専用 USB 接続ケーブルのみで接続してください。
- ・ パソコンとの接続時は、本機に電池がなくても動作します。



#### ■パソコンに接続中の画面の表示

通信中は本機をパソコンから抜かないでください。

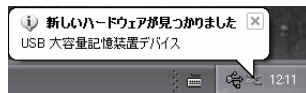
接続画面表示中は、本機のどのボタンやスイッチを押しても動作しません。



#### ■初めて接続した場合

図のようなメッセージが複数回表示されるので、メッセージが消えるまでは本機を取り外さないでください。

- ・ パソコンに何も表示されない場合は  
(☞ 135 ページ)

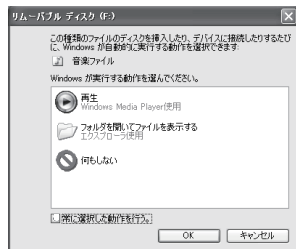


## ■自動再生画面について


Windows XP または Windows Vista をお使いの場合は「自動再生」画面が表示される場合があります。



「自動再生」画面で「フォルダを開いてファイルを表示する」を選択して「OK」をクリックすると、本機のフォルダが表示されます。

また、「自動再生」画面で実行する動作の種類や表記は、お使いのパソコン環境によって変わります。



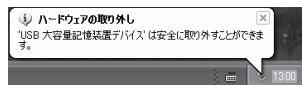
## パソコンから取り外す

1 [タスクトレイ]の  をクリックし、[USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブを安全に取り外します] をクリックする

- お使いのパソコン環境により、ドライブのアルファベット表記が異なりますが、問題はありません。
- [タスクトレイ]に  が表示されない場合は、 をクリックしてください。隠れているアイコンが表示されます。それでも表示されない場合は、パソコンの電源を切り、本機を取り外してください。



2 下図のメッセージが表示されたら、本機をパソコンから取り外す



## パソコンで見る本機のフォルダ / ファイルについて

本書の中では、本機にSDカード（本機でフォーマット済み）が入っている状態の画像を使って説明しています。この場合、画面上では、「PS004M」と表示されます。

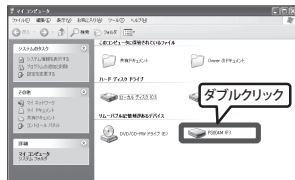
ただし、OSがWindows2000の場合は、「リムーバブルディスク」と表示されます。本書では、OSはWindows XPで説明しています。

### 1 本機をパソコンに接続する ▶ パソコンに接続する（115ページ）

### 2 マイコンピュータを開く [スタート]メニューから[マイコンピュータ] をクリックする。または、デスクトップ上の[マ イコンピュータ]をダブルクリックする。



### 3 PS004Mを開く [PS004M]をダブルクリックする。 ▶ PS004Mが表示されない場合は（135ページ）



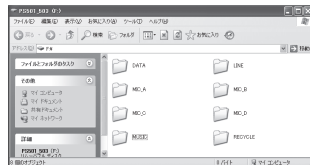
本機のフォルダが表示されます。

## 👉 ファイル/フォルダについて (22 ページ)

- SD カードのドライブ名について

SD カードを本機でフォーマットを行なうと「PS004M」と表示されます。

本機でフォーマットを行っていない SD カードが入っている場合や本機に SD カードが入っていない場合、または OS が Windows2000 の場合は、「リムーバルディスク」と表示されます。



- 本機で録音した MP3 または、WAV ファイルの名前をパソコンで変更すると、元のフォルダで再生できなくなります。ファイル名規則に沿ったファイル名に戻すか、MUSIC フォルダに移して再生してください。(👉 23 ページ)
- 拡張子が ".INX" のファイルはインデックス情報です。このファイルをパソコンで消去するとインデックス情報はなくなります。

# ファイルの管理

## 録音した音声ファイルをパソコンに保存する

**1** 本機をパソコンに接続し、マイコンピュターから PS004M を開く

☞ パソコンに接続する (115 ページ)

・ マイコンピュターの開き方については (☞ 117 ページ)

**2** 録音した音声ファイルが入っているフォルダを開く

[PS004M] 内の [MIC\_A] をダブルクリックする。

・ ここでは、「MIC\_A」フォルダを開く例です。

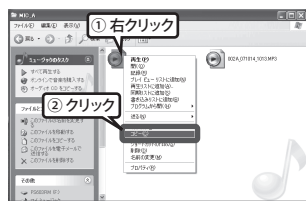
☞ ファイル / フォルダについて (22 ページ)



**3** パソコンに保存したいファイル (MP3 または WAV) にマウスポインタを合わせて右クリックし、メニューから [コピー] をクリックする

コピーする準備が完了しました。

・ パソコンに保存するとともにそのファイルを本機から消去する場合は [切り取り] を選んでください。



### 知っておくと便利です

拡張子が ".INX" のファイルはインデックス情報です。このファイルをパソコンで消去するとインデックス情報はなくなります。(☞ 66 ページ)

4

## 保存先のフォルダを開く

[スタート] メニューから [マイミュージック] をクリックする。

- ここでは [マイミュージック] に保存する例です。



5

## 音声ファイルを転送する

[編集] をクリックし、表示されたメニューから [貼り付け] をクリックする。

保存先のフォルダに同じ名前のファイル作成されたら保存完了です。

- 転送中は絶対に本機をパソコンから取り外さないでください。



6

## 本機をパソコンから取り外す

👉 パソコンから取り外す (116 ページ)



## パソコンに保存した音声ファイルを本機に戻す

マイミュージックに保存した音声ファイルを本機に戻して再生する方法について説明します。パソコンに保存されたファイルを本機で聞くときは、MUSIC フォルダに転送してください。

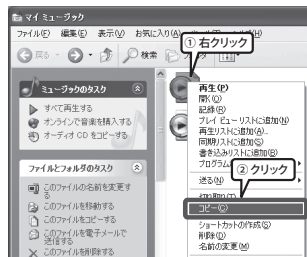
**1** 本機をパソコンに接続する  
☞ パソコンに接続する (115 ページ)

**2** マイミュージックを開く  
[スタート]メニューから「マイミュージック」をクリックする。または、デスクトップ上の[マイミュージック]をダブルクリックする。

- マイミュージック以外の他の場所にファイルを保存している場合は、ファイルが保存されている場所を開いてください。



**3** 転送したい音声ファイルにマウスポインタを合わせて右クリックし、メニューから[コピー]をクリックする  
コピーする準備が完了しました。

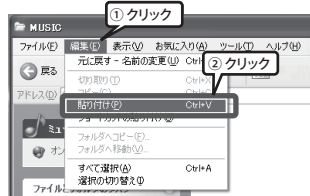


- 4 マイコンピュータから PS004M を開く  
・マイコンピュータの開き方については (👉 117 ページ)

- 5 MUSIC フォルダを開く  
[MUSIC] をダブルクリックする。



- 6 音声ファイルを転送する  
[編集] をクリックして表示されるメニューから [貼り付け] をクリックする。  
コピーが開始され、同じ名前のファイルが作成されたら転送完了です。  
・転送中は絶対に本機をパソコンから取り外さないでください。



- 7 本機をパソコンから取り外す  
👉 パソコンから取り外す (116 ページ)

#### 知っておくと便利です

#### ■ファイルを MIC\_A ~ D、LINE フォルダに戻す場合

ファイル名規則 (👉 23 ページ) に沿ったファイルのみ再生できます。ファイル名を確認し、元のフォルダへ入れてください。

- ・ファイル名から元のフォルダを調べることができます。

001A:091020\_1200.MP3

元のフォルダ  
A ~ D: MIC\_A ~ D フォルダ  
L: LINE フォルダ

## 音声ファイルを CD-R/RW にコピーする

本機で録音した音声ファイルを Windows Media Player で CD-R/RW にコピーすることができます。以降の手順は、本機で録音した音声ファイルを、[マイドキュメント]の[マイミュージック]に保存した状態で説明しています。

・ CD-R/RW にコピー中は、他の操作をしないでください。ノイズ混入の原因になります。

### 1 Windows Media Player を起動する

画面左下の [スタート] メニューから [すべてのプログラム] - [Windows Media Player] をクリックして、Windows Media Player11 を起動する。

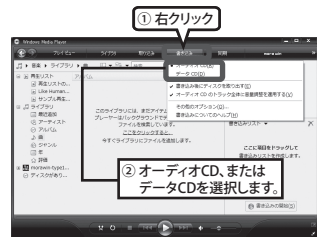
### 2 [書き込み] をクリックする

書き込み画面が表示されます。



### 3 書き込み形式 (作成する CD の種類) を選択する

[書き込み] ボタンの上で右クリックし、表示されるメニューから、[オーディオ CD] または [データ CD] をクリックする。



[オーディオ CD] :

CD-DA 形式に変換して CD-R/RW にコピーします。CD-R 対応のコンポやカーオーディオなどで再生できます。

[データ CD] :

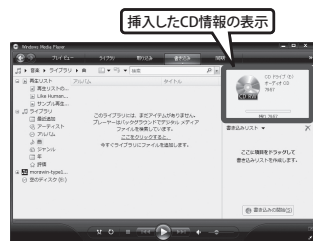
本機で録音した形式 (MP3、PCM) のまま CD-R/RW にコピーします。パソコン上で再生できますが、一般のオーディオ機器では再生できません。

- オーディオ CD を選択して CD-R/RW にコピーする場合、CD の容量によって最大で以下の記録時間となります。(あくまで理論値であり、保証するものではありません)  
650MB…74 分  
700MB…80 分

コピーしたい音声ファイルが上記時間以上のときは、あらかじめ本機でファイル分割してください。

#### 📁 ファイルを分割する (69 ページ)

- 4** 空の CD-R を CD-R/RW ドライブに挿入する  
書き込みリストの上に、挿入した CD の情報 (残り記録時間など) が表示されます。



- 5** [スタート]メニューから [マイミュージック] を開く

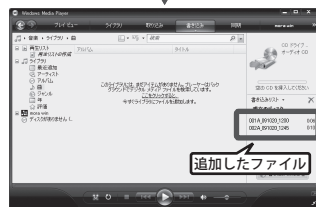
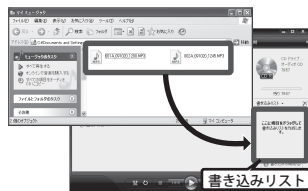
- マイミュージック以外の他の場所に書き込むファイルを保存している場合は、ファイルが保存されている場所を開いてください。



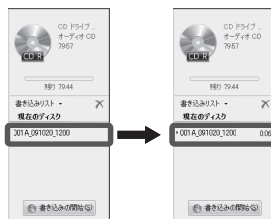
## 6 CD-Rにコピーしたいファイルを Windows Media Player の [書き込みリスト] にドラッグ&ドロップして追加する

[書き込みリスト] に追加されたファイルが表示されます。

- ドラッグ&ドロップとは、パソコン画面上でマウスポインタがファイルのアイコンなどに重なった状態で、マウスの左ボタンをクリックしたまま移動（ドラッグ）させ、別の場所でマウスのボタンを離す（ドロップ）操作のことです。



- 書き込みリスト上でファイルの再生時間が表示されていないファイルは、書き込みエラーとなります。この場合は一度そのファイルをダブルクリックして再生してください。時間が表示されるようになり、書き込みもできるようになります。



## 7 書き込みを開始する

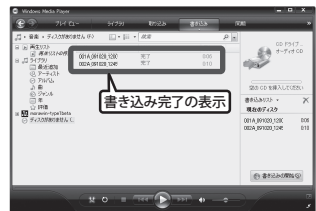
[書き込みの開始]をクリックして、CD-R への書き込みを開始する。



## 8 書き込みの完了

[完了]と表示されたら、CD-R/RW への書き込みは完了です。

- Windows Media Player の設定によっては、自動的に CD トレイが開きます。
- 書き込みリストに追加した音声ファイルの合計時間が記録可能時間を超えた場合、Windows Media Player11 は自動的に複数の CD に分けて書き込みます。また、Windows Media Player11 は書き込み時に曲の間に 2 秒間の間隔を空けるため、合計時間が CD の長さと同様に一致していても最後の曲が収まらない可能性があります。



## 本機で音楽を聞く

本機で音楽を楽しむには、まずパソコンに音楽ファイルを記録し、それを本機に転送する必要があります。

### ■音楽ファイルを記録するには

音楽ファイルを記録するには以下の2通りの方法があります。

- ・音楽CDや語学CDなどから作成する
- ・インターネット上の音楽配信サービスを利用する

本機で再生できる形式は、次の3形式のファイルです。

- ・WMA形式のファイル（PD-DRM対応）
- ・MP3形式のファイル
- ・本機で録音したWAV形式のファイル

※AAC形式など、本機に対応していない記録形式では再生できません。


※SDカードに転送したPD-DRMファイルは、転送を実行した本機以外（他の機器や同一モデルの他機など）では再生できません。

- ・お客様が取得したMP3・WMA・WAV形式ファイルは個人として楽しむほかは著作権法上、権利者に無断で複製や配布したり、インターネットへの掲載などに使用することは、固く禁じられています。
- ・本機およびパソコンの不具合により、転送やダウンロードができなかった場合、または音楽ファイルが破損、消去された場合、ファイル内容の補償はいたしません。

#### 音楽CDを記録する場合

Windows Media Playerを起動し、音楽CDの曲をライブラリへ取り込みます。

ライブラリへの取り込みが終わった段階で、音楽CDの内容がMP3（またはWMA）形式の音楽ファイルへと変換されます。


 音楽ファイルを作成する（CDリッピング）  
（128ページ）

#### 音楽配信サービスを利用する場合

WMA形式に対応している音楽配信ホームページから音楽ファイルを購入します。

本機はPD-DRMに対応しています（DRM10には対応していません）。

Windows Media Playerを使って音楽ファイルを転送します。

 Windows Media Playerで音楽ファイルを転送する（130ページ）

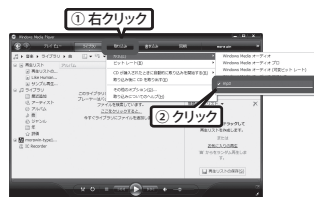
## 音楽ファイルを作成する（CD リッピング）

音楽 CD や語学 CD などから本機で再生可能なファイル（MP3 または WMA）を作成し、パソコンに取り込む方法について説明します。

- CD から音楽ファイルを取り込み中は、他の操作をしないでください。ノイズ発生の原因となります。

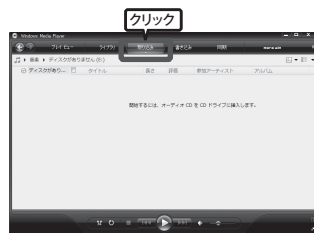
**1** Windows Media Player を起動する  
[スタート] メニューから [すべてのプログラム] - [Windows Media Player] を選択して、Windows Media Player11 を起動する。

**2** Windows Media Player の設定を変更する  
[取り込み] の上で右クリックして表示されるメニューから、[形式]-[mp3] をクリックする。



**3** [取り込み] をクリックし、音楽 CD をパソコンの CD-R/RW ドライブに挿入する

- お使いのパソコンがインターネット接続環境にある場合、自動的にインターネットから音楽 CD の曲情報入手して表示します。インターネットに接続していない場合や、CD の種類によっては曲情報を表示しない場合もあります。





4

## 取り込みを開始する

パソコンに取り込みたい曲にチェックをつけて  
[取り込みの開始]をクリックする。

- Windows Media Player の設定によっては、CD を挿入したとき自動的に取り込みが開始されま  
す。



5

## 取り込みの完了

選択した曲がすべて [ライブラリに取り込み済み]  
と表示されたら、取り込みは完了です。

取り込まれたファイルは、Windows Media Player  
の初期設定では、マイミュージックにアーティスト  
やアルバムごとに分かれて保存されます。



## Windows Media Player で音楽ファイルを転送する

パソコンに取り込んだ音楽ファイルを、本機に転送することができます。  
CD からパソコンに音楽ファイルを取り込む方法については「音楽ファイルを作成する (CD リッピング)」を参照してください。(P.128 ページ)

・音楽ファイルは Windows のエクスプローラで転送することもできます。(121 ページ)

- 1** Windows Media Player を起動する  
「スタート」メニューから「すべてのプログラム」 - 「Windows Media Player」を選択して、Windows Media Player11 を起動する。

- 2** [同期] をクリックする  
同期画面が表示されます。



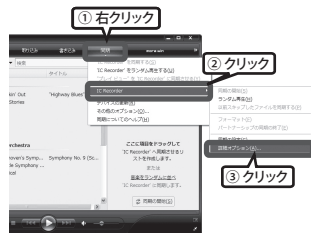
- 3** 本機をパソコンに接続する  
パソコンに接続する (115 ページ)

接続した機器の情報が表示されます。  
デバイスの設定画面が表示された場合は [完了] をクリックしてください。



## 4 同期の設定を行う

[同期]の上で右クリックし、表示されるメニューから[リムーバブルディスク] - [詳細オプション]をクリックする。



## 5 [同期] タブの [デバイスにフォルダ階層を作成する] にチェックをつけ、[OK] をクリックする

初期状態でチェックが入っていると、フォルダが作成されない場合がありますので、一度チェックを外してから、再度チェックをつけ、[OK] をクリックしてください。



## 6 同期リストを作成する

画面左側のライブラリから同期したい音楽ファイルを選択し、画面右側の「同期リスト」にドラッグ&ドロップする。

- Ctrl キーを押しながら音楽ファイルを選択することで、複数のファイルをまとめて選択して追加することができます。
- アーティストやアルバムのジャケット画像をドラッグ&ドロップすれば、そのアーティストやアルバムに含まれるすべての曲が同期リストに追加されます。



## 7 同期を開始する

画面右下の [同期の開始] ボタンをクリックする。



## 8 同期の完了

[デバイスに同期されました]と表示されたら、同期は完了です。



# その他の活用方法

## USB メモリー、SD カードリーダー / ライターとして使用する

本機は、IC レコーダーとしての使い方のほかに、SD カードリーダー / ライターとしてご使用いただけます。文書や画像データを SD カードに保存することもできます。

## パソコンのデータを本機にコピーする

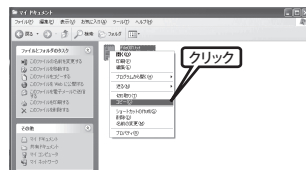
### 1 パソコンを起動する

### 2 本機をパソコンに接続する ▶ パソコンに接続する (115 ページ)

### 3 エクスプローラを起動する [スタート] メニューをクリックし、[マイコンピュータ] の上で右クリックし、表示されたメニューから [エクスプローラ] をクリックする。



- 4 コピーするファイルが入っているフォルダを開き、コピーするファイルを選択して右クリックし、[コピー]をクリックする



- 5 [PS004M] をクリックする



- 6 [編集] をクリックし、メニューから [貼り付け] をクリックする  
PS004M に同名のファイルが作成されたら、コピー完了です。



- 7 本機をパソコンから取り外す  
🔌 パソコンから取り外す (116 ページ)

# トラブルシューティング

## 本機が正常に認識されているか確認する

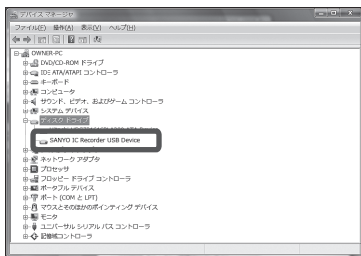
### ● Windows Vista

本機をパソコンに接続した状態で、以下の確認作業を行ってください。

[スタート]メニューの「コンピュータ」アイコンの上で右クリックし、表示されるメニューから[プロパティ]を選択して[システム]画面を開きます。

[デバイスマネージャ]をクリックし、表示されるユーザーアカウント制御画面から[続行]を選択して[デバイスマネージャ]画面を開きます。

[ディスクドライブ]及び[ユニバーサルシリアルバスコントローラ]に下図のデバイスが表示されていれば正常です。



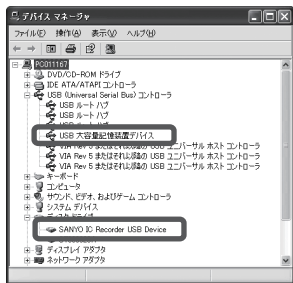
### ● Windows XP、Windows 2000

本機をパソコンに接続した状態で、以下の確認作業を行ってください。

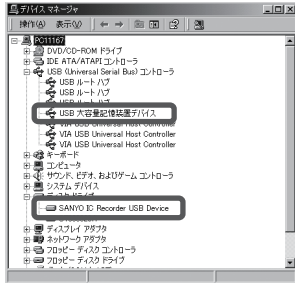
[スタート]メニュー（またはデスクトップ上）の[マイコンピュータ]アイコンの上で右クリックし、表示されるメニューから[プロパティ]を選択して[システムのプロパティ]画面を開きます。

[ハードウェア]タブ内の[デバイスマネージャ]をクリックしてデバイスマネージャ画面を開き、[ディスクドライブ]および[USB (Universal Serial Bus) コントローラ]に次ページの図のデバイスが表示されていれば正常です。

### 〈WindowsXP〉



### 〈Windows2000〉



## デバイスマネージャで正しく表示されなかったら

以下の手順で確認を行ってください。

- ① 起動中のアプリケーションはすべて終了させてください。
- ② 接続されている他の USB 機器（正しく動作しているマウス・キーボードは除く）はすべて取り外して、本機を単独で接続してください。
- ③ パソコンに USB 端子が複数ある場合（前面・背面など）は、別の USB 端子に本機を接続してください。
- ④ バスパワー型 USB ハブ（USB 端子分配用周辺機器）を介して本機を接続している場合は、一旦ハブを取り外してパソコンの USB 端子に直接付属の専用 USB 接続ケーブルを使用して本機を接続してください。

- 接続する USB ケーブルは、必ず付属の専用 USB 接続ケーブルを使用してください。

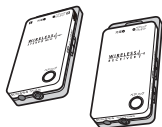


## 関連商品について

ICレコーダーをより便利にご使用いただくための別売品のご紹介です。

### デジタルワイヤレスマイクシステム

HM-W300



ICレコーダーと組み合わせると、遠くの音を手元で録音することができます。軽量、高音質デジタルワイヤレスマイク

### ステレオ3WAYマイク

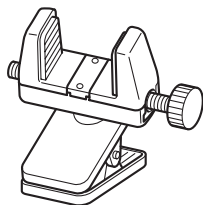
HM-250



携帯電話、ビジネスホンや家庭用固定電話の録音、バイノーラル録音及び、タイピンマイクとして使うポケット録音に対応した多機能3WAYマイク。

### 三脚穴付きクリップスタンド

KA-ICRST1



カメラ用三脚（市販品）に装着したり、クリップで楽譜スタンドに挟んだりできます。また、机上に置けばそのままスタンドとしても使えます。

## エラーメッセージ

本機の各操作中にエラーメッセージが表示されることがあります。  
エラーメッセージの内容は、下記のとおりです。

本機の状態 (機能)	エラーメッセージ	説明	参照ページ
バッテリー低下	電池切れです 新しい電池と 交換して下さい	電池切れになった場合に表示されます。	31 ページ
再生	再生するファイルが ありません	フォルダ内に再生ファイルがない場合 で、再生ボタンを押した場合に表示され ます。	57 ページ
	このファイルは 可変速再生 できません	PCM 録音再生時に、再生スピードの変 更操作をした場合に表示されます。	62 ページ
録音	容量が一杯です	SD カードに空き容量がない時に録音し た場合に表示されます。	82 ページ 149 ページ
	ファイルが一杯です	各フォルダの録音可能なファイル数を 超えて録音した場合に表示されます。	23 ページ 24 ページ
編集 (インデックス)	インデックス が一杯です	インデックスが最大数 (1 ファイルあた り 36) を超えた場合に表示されます。	66 ページ

本機の状態 (機能)	エラーメッセージ	説明	参照ページ
編集 (ファイル分割)	このフォルダにこれ以上のファイルを作成できません	フォルダ内に再生可能なファイル数が最大までである状態で、ファイル分割操作をした場合に表示されます。	69 ページ
	ファイル分割に必要な空き容量が足りません	ファイル分割するために必要な SD カードの空き容量がない場合に表示されます。	69 ページ
	録音時間が短いので分割できません	ファイル分割可能な録音時間よりも短いファイルを分割操作した場合に表示されます。	69 ページ
	現在の停止位置ではファイルを分割できません	ファイル分割できない位置で分割操作した場合に表示されます。	69 ページ
編集 (全般)	MUSIC フォルダ <sup>®</sup> では編集できません	MUSIC フォルダを選択時に「編集設定」を選択した場合に表示されます。	24 ページ 69 ページ
リスト表示	再生するファイルがありません	フォルダ内に本機で再生できるファイルがない場合に表示されます。	27 ページ
ごみ箱	ごみ箱フォルダ <sup>®</sup> では編集できません	ごみ箱フォルダを選択時に「編集設定」を選択した場合に表示されます。	25 ページ 66 ページ
	ごみ箱が一杯です 空にしてください	ごみ箱フォルダ内のファイルが最大 (199) までである状態で、ごみ箱設定「ON」でファイルを削除し、これ以上ごみ箱へ移せない場合に表示されます。	86 ページ 88 ページ
	*が一杯です ファイルを戻せません	ごみ箱からファイルを戻した際に、戻し先のフォルダに録音可能な最大数のファイルが存在している場合に表示されます。( *は戻し先のフォルダ名)	84 ページ
	ごみ箱に移動できません 空にしてください	SD カードに空容量がないため、ファイル削除やフォルダ削除ができない場合に表示されます。	82 ページ

本機の状態（機能）	エラーメッセージ	説明	参照ページ
SD カード関連	SD カードが正しく認識しません 再挿入下さい	SD カードの挿入で認識に失敗した場合や、SD カードが壊れている場合などに表示されます。	33 ページ
	SD カード書き込み速度が遅いです	PCM 録音時などに録音の書き込みが正しくできない状態が発生した際に表示されます。	34 ページ
プレイリスト編集	このプレイリストにこれ以上ファイルを登録できません	1つのプレイリスト (MYLIST) に 100 ファイル目を登録しようとした場合に表示されます。	72 ページ
	MUSIC フォルダ以外ではプレイリスト操作できません	MUSIC (M) フォルダ以外のフォルダ内のファイルを選択して、プレイリスト (MYLIST) に登録しようとした場合に表示されます。	72 ページ
	全てのファイルをプレイリストへ追加できません でした	1つのプレイリスト (MYLIST) に 100 ファイル以上のファイルを登録しようとした場合に表示されます。	72 ページ
	ファイルがない為プレイリスト操作できません	1つもファイルが登録されていないプレイリスト (MYLIST) で、プレイリスト編集しようとした場合に表示されます。	72 ページ
	プレイリストファイルは選択できません	リスト表示中にプレイリストファイルを選択してメニューボタンを押したときに表示されます。	72 ページ
	ファイル名を更新しています。	ファイルやフォルダの削除中に電源が切れた場合、次回、電源を入れた時や SD カードにアクセスした際、ファイル名を更新するときに表示されます。	82 ページ

## 故障かなと思ったら

販売店にご相談になる前に、下記をお確かめください。  
直らない場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。

### 本機が動作しない

原因	電池が正しく入っていないか、電池切れである
解決方法	電池が正しく入っていることを確認してください。 一度電池を完全に抜いてから、電池を正常に入れ直してください。または、新しい電池に交換してください。 29ページ「電池を入れる」参照

### ボタンまたはスイッチを押しても反応しない

原因	誤動作防止機能(ホールド機能)が設定されている
解決方法	誤動作防止機能(ホールド機能)を解除してください。 32ページ「誤動作を防止する(ホールド機能)」参照
原因	USB接続したままである
解決方法	本機をパソコンから取り外してください。 116ページ「パソコンから取り外す」参照

### SDカードが認識されない

原因	SDカードが正しく挿入されていない
解決方法	本機の電源をオフにし、再度SDカードを挿入し直してください。
原因	SDカードを本機以外(パソコンなど)でフォーマットした
解決方法	SDカードを本機でフォーマットしてください。 90ページ「SDカードを初期化する(フォーマット)」参照

### 音声が聞こえない

原因	音量が小さい
解決方法	音量を調節してください。 57ページ「ファイルを再生する」参照

### フォルダ (MIC\_A ~ D、LINE、🎧) 内のファイルが再生できない

原因	ファイル名が異なる
解決方法	上記フォルダ内のファイルは、パソコンでファイル名を変更すると元のフォルダに戻しても再生できなくなりますが、MUSIC (M) フォルダに転送すると、本機で再生できるようになります。
原因	本機で録音したWAV形式の音声ファイルではない
解決方法	本機以外で録音したWAV形式の音声ファイルの再生はできません。

### MUSIC (M) フォルダ内のファイルが再生できない、または正しく再生できない

原因	再生できるファイル形式ではない
解決方法	正常に再生できるWMA形式またはMP3形式のファイルをご使用ください。
原因	本機で録音したWAV形式の音声ファイルではない
解決方法	本機以外で録音したWAV形式の音声ファイルの再生はできません。
原因	転送先が異なる
解決方法	パソコンからファイルを転送するときに、MUSIC (M) フォルダ以外のフォルダに入れても、本機で再生できません。必ずMUSIC (M) フォルダ内に転送してください。 130ページ「Windows Media Playerで音楽ファイルを転送する」参照
原因	本機で再生できないファイルとなっている
解決方法	エンコーダー (MP3・WMA変換) ソフトを別のものに変えてファイルを作成してください。
原因	プレイリストに書かれているファイルがMUSIC (M) フォルダ内がない
解決方法	プレイリストからそのファイル名を削除するか、MUSIC (M) フォルダ内にそのファイルを転送してください。
原因	転送方法が異なる
解決方法	著作権保護されているファイルは、エクスプローラで転送しても再生できません。Windows Media Playerで転送してください。 130ページ「Windows Media Playerで音楽ファイルを転送する」
原因	再生可能なファイル数を超過している
解決方法	1つのフォルダにつき最大199ファイルのみ再生可能です。サブフォルダがある場合は、サブフォルダの数だけ、再生できるファイル数が減ります。別のフォルダに保存してください。

## ファイル分割ができない

原因	SDカードの空き容量が足りない
解決方法	不要なファイルを消去してください。 86ページ「1件消去する(ファイル消去)」参照
原因	ファイルの録音時間が短すぎる
解決方法	ファイル分割は録音時間の長いファイルでおこなってください。 PCM44.1…約2秒以上、MP3:320…約2秒以上、MP3:192…約2秒以上、MP3:128…約4秒以上、MP3:64…約8秒以上、MP3:32…約16秒以上
原因	フォルダ内の最大ファイル数(199)を超えている
解決方法	不要なファイルを消去してください。 86ページ「1件消去する(ファイル消去)」参照

## ファイルが消去できない

原因	ファイルの属性が読み取り専用に設定されている
解決方法	本機をパソコンに接続して、ファイルの属性を変更するか、ファイルを消去してください。または、SDカードのフォーマット(初期化)をおこなってください。 90ページ「SDカードを初期化する(フォーマット)」参照

## PC 接続時に、PS004M が表示されない

原因	パソコンと本機が正しく接続されていない
解決方法	専用USB接続ケーブルが本機側、パソコン側共に最後まで正しく差し込まれていることを確認の上、再度接続してください。 115ページ「パソコンに接続する」参照
原因	パソコンからの電源供給が不十分
解決方法	バスパワー型USBハブを利用している場合は、パソコン本体のUSB端子と本機を直接接続するか、またはセルフパワー型(電源アダプター付)のUSBハブを使用してください。または、パソコン本体に複数USB端子がある場合は、他のUSB端子に接続してください。 115ページ「パソコンに接続する」参照
原因	OSがWindows98、98SE、MeおよびMacintoshのパソコンに接続している。
解決方法	Windows98、98SE、MeおよびMacintoshのパソコンはサポートしていません。

原因	ネットワークドライブが割り当てられている
解決方法	ネットワークドライブが割り当てられていると、ドライブレター（ドライブ名を表すアルファベット）がぶつかり、PS004Mが作成されない場合があるので、ネットワークドライブの割り当てを変更してから再度接続してください。 ネットワークドライブの割り当てについてはネットワーク管理者などにお聞きください。

原因	パソコンのOSがWindows2000である
解決方法	Windows2000では、SDカードは共に「リムーバブルディスク」と表示されます。

### 録音した音声に音の歪み（音割れ）が発生している

原因	マイク感度が適切でない
解決方法	・マイク感度を「低」に切り換えてください。それでも音割れする場合は「LowCutフィルタ」をON、マイクALCをOFFにし、録音レベルを調整して録音してください。 98ページ「マイク感度」参照 100ページ「LowCutフィルタ」参照

### 録音したファイルに音とびが発生する

原因	推奨品以外のSDカードを使っている
解決方法	推奨品のSDカードをご使用ください。 34ページ「本機で使用可能なSDカード」参照
原因	・SDカードを本機以外（パソコンなど）でフォーマットした ・メモリの断片化が進んでいる
解決方法	SDカードを本機でフォーマットしてください。 90ページ「SDカードを初期化する（フォーマット）」参照

### PC接続時に、本機の画面に接続アイコン表示がでない

解決方法	パソコンによっては、パソコンに接続した時に、本機の画面に接続アイコン表示がでない場合や、パソコン側で本機が認識されない場合があります。その時は本機をパソコンより抜いて再度接続してください。
------	--



### カレンダーが正しく表示されない

解決方法	日時を再設定してください。 36ページ「カレンダー(日時)を設定する」参照
------	--

### ファイルを削除したのに空き領域が増えない

原因	ごみ箱の設定がONになっている
解決方法	ごみ箱の中身を消去してください。 85ページ「ごみ箱フォルダ内のファイルを空にする」参照

### タイマーが正常に動作しない(予約録音ができなかった)

原因	カレンダーが初期化されている
解決方法	カレンダーの設定を行なってください。 36ページ「カレンダー(日時)を設定する」参照

原因	録音先のフォルダがいっぱいになっている
解決方法	不要なファイルを消去してください。 86ページ「1件消去する(ファイル消去)」参照 録音先を変更してください。

原因	電池の残量がない
解決方法	電池を交換してください。 31ページ「電池の残量について」参照

原因	SDカードの空き容量がない
解決方法	不要なファイルを消去してください。 86ページ「1件消去する(ファイル消去)」参照

原因	本機にSDカードが入っていない
解決方法	SDカードを取り付けてください。 33ページ「SDカードを取り付ける/取り外す」参照

---

---

## 録音するとノイズが聞こえる

原因	録音モードやマイク感度が適切でない(マイク録音の場合)
解決方法	録音モードやマイク感度を切り換えてためし録音しながら、最適な録音環境に設定してください。 98ページ「録音モード」参照 98ページ「マイク感度」参照

---

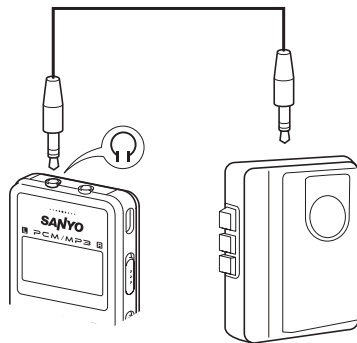
## よくあるご質問

### Q：マイク録音した音声にガサガサ雑音が入るのはなぜ？

A：マイク録音中に本機や本機を握っている手や指を動かすと、その音が録音されてしまいます。マイク録音中はできるだけ本機を動かさないようにしてください。

### Q：録音内容をテープ・MDなどに保存するには？

A：オーディオケーブルを使用し、本機のヘッドホン端子と録音する外部機器（カセットレコーダーなど）の外部入力端子を接続してください。



### 使用するオーディオケーブル

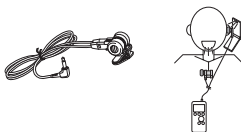
録音する外部機器側の入力端子に合わせて、以下のオーディオケーブルをご使用ください。

外部機器側の入力端子	オーディオケーブル
マイク入力	ミニプラグ:3.5φ、抵抗あり(市販品)
音声ライン入力	ミニプラグ:3.5φ、抵抗なし(付属)

- ステレオのオーディオケーブルをご使用ください。
- ダビングする時は、事前にためし録音をし、本機で音量の調節を行ってください。
- テープレコーダーやMDプレーヤーから本機への録音も可能です。(P.52ページ)

### Q：電話の音声を録音するには？

A：別売品：3WAY ステレオマイク「HM-250」を使って録音できます。携帯電話や家庭用固定電話または、ビジネスホンなどの会話を録音するときも便利です。



### Q：うまく録音するコツは？

A：録音場所や周囲の状況により録音状態が異なりますので、事前に試し録音をして適切な録音モードやマイク感度を選択してください。98 ページを参考に、本機の設定を行ってください。

### Q：パソコンにいったん保存した録音ファイルを、本機に再び戻したら再生できなくなりました。

A：パソコンでファイル名を変更していませんか？ファイル名を変更すると、MIC\_A～D フォルダや LINE フォルダなどに戻しても再生できません。ファイル名を変更した場合は、MUSIC フォルダに転送すると再生できるようになります。

その他のよくあるご質問ならびに本機ファームウェアのバージョンアップ情報については、当社ホームページのサポートページ <http://www.sanyo-audio.com/support/icr/> にて随時更新しています。そちらも併せてご覧ください。

## お手入れについて

柔らかい布でからぶきをしてください。

- ・ベンジンやアルコール、シンナーなどでふいたりしますと、変質、変色することがありますので使用しないでください。また、殺虫剤もかからないようにご注意ください。

### ■温度上昇について

本機を長時間お使いになると、本機の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

## 主な仕様

- 対応 OS : Windows Vista/XP/2000  
 対応メディア : SD カード、SDHC カード  
 ※当社推奨 SD カード以外での動作保証はいたしません。当社基準において動作確認済みのカードについては、当社サポートホームページを確認ください。  
<http://www.sanyo-audio.com/support/icr/index.html>

録音モードと録音可能時間 :

録音モード	SD カードのサイズ				
	1GB	2GB	4GB	8GB	16GB
PCM44.1kHz	約 1 時間 20 分	約 3 時間	約 6 時間	約 12 時間	約 24 時間
MP3 320kbps	約 7 時間	約 13 時間 30 分	約 27 時間	約 54 時間	約 108 時間
MP3 192kbps	約 11 時間	約 22 時間 30 分	約 45 時間	約 90 時間	約 180 時間
MP3 128kbps	約 16 時間 30 分	約 34 時間	約 68 時間	約 136 時間	約 272 時間
MP3 64kbps	約 33 時間	約 68 時間	約 136 時間 30 分	約 272 時間	約 544 時間
MP3 32kbps	約 66 時間	約 136 時間	約 273 時間	約 544 時間	約 1088 時間

- 表記の録音時間は目安です。SD カードのメーカー、仕様により変わることがあります。
- 録音されたファイルが複数あるときは、合計の録音時間はこれより短くなります。
- 録音可能時間とは、SD カードに何も録音データなどが入っていない状態で、途中で録音モードを変更せずに最初から最後まで録音した場合のすべてのフォルダの最大合計時間です。
- ※ 1 ファイルあたりの最長録音時間（連続録音時間）は 2GB までです。ただし、電池の持続時間を超えて連続録音することはできません。録音中のファイルサイズが 2GB を超える場合は、2GB で一旦録音を停止してファイルを作成し、すぐに新しいファイルで録音が再開されます。

- 録音周波数特性 (外部マイク録音時) :
- 40 ~ 21,000Hz (PCM 44.1kHz 16bit 時)
  - 40 ~ 20,000Hz (MP3 320kbps 時)
  - 40 ~ 20,000Hz (MP3 192kbps 時)
  - 40 ~ 15,000Hz (MP3 128kbps 時)
  - 40 ~ 7,500Hz (MP3 64kbps 時)
  - 40 ~ 6,500Hz (MP3 32kbps 時)

(内蔵マイク録音時)	: 60 ~ 20,000Hz (PCM 録音時) ※ MP3 録音時の周波数特性の上限値は、外部マイク録音時の各録音モードに準じます。また、下限値は各録音モード 60Hz となります。
録音フォーマット	: MP3、PCM (WAV)
再生フォーマット	: MP3 (MPEG1 LAYER3、MPEG2 LAYER3、MPEG2.5 LAYER3)、WMA、PCM (本機で録音したファイルのみ)
再生周波数特性	: 20 ~ 21,000Hz (44.1kHz サンプリング周波数時)
サンプリング周波数	: 16 ~ 44.1kHz
再生対応ビットレート	: 16 ~ 320kbps (MP3) 32 ~ 192kbps (WMA) ※ファイルによっては正常に再生されない場合があります。
入・出力端子	: USB、ステレオヘッドホン 3.5φ ミニ、ステレオマイク (ライン入力兼用) 3.5φ ミニ、SD カードスロット
動作温度	: + 5°C ~ + 35°C
定格出力 (ヘッドホン) (スピーカー)	: 10mW + 10mW (16 Ω 負荷時、JEITA/DC) 80mW (8 Ω 負荷時、JEITA/DC)
電源	: 単 4 形アルカリ乾電池 (単 4 形エネルギー充電電池) × 1 本
電池持続時間 (録音時間)	: [MP3] 32kbps 約 29 時間 (アルカリ乾電池) モノラルモード 約 20 時間 (エネルギー充電電池) [MP3] 64kbps 約 25 時間 (アルカリ乾電池) ステレオモード 約 18 時間 (エネルギー充電電池) [PCM] 44.1kHz 16bit 約 10 時間 (アルカリ乾電池) 約 9 時間 (エネルギー充電電池) (録音環境: 録音 LED OFF、録音モニターなし、ALC ON 時)
(再生時間 / ヘッドホン)	: [MP3] 32kbps 約 30 時間 (アルカリ乾電池) モノラルモード 約 21 時間 (エネルギー充電電池) [MP3] 64kbps 約 27 時間 (アルカリ乾電池) ステレオモード 約 19 時間 (エネルギー充電電池) [PCM] 44.1kHz 16bit 約 12 時間 (アルカリ乾電池) 約 10 時間 (エネルギー充電電池) (再生環境: ヘッドホン再生、サウンド EQ FLAT 時)

(再生時間 / スピーカー)	：	[MP3] 32kbps	約 16 時間 (アルカリ乾電池)
		モノラルモード	約 12 時間 (エネルギー充電電池)
		[MP3] 64kbps	約 15 時間 (アルカリ乾電池)
		ステレオモード	約 12 時間 (エネルギー充電電池)
		[PCM] 44.1kHz 16bit	約 9 時間 (アルカリ乾電池)
			約 8 時間 (エネルギー充電電池)

(再生環境：スピーカー再生、サウンド EQ FLAT 時)

※電池持続時間は、電池の種類、メーカー、保管状態、使用条件、使用周囲温度などによって変わります。上記の時間はあくまで目安であり、保証するものではありません。アルカリ乾電池、もしくは当社製充電電池 (エネルギー充電電池) 以外での動作保証はいたしません。

最大外形寸法	：	約 幅 36.6 × 高さ 96.0 × 奥行き 13.3(mm)	
質量	：	約 51g (アルカリ乾電池含む)	
付属品	：	ステレオイヤホン	(1)
		専用 USB 接続ケーブル	(1)
		ステレオオーディオケーブル (3.5φ、抵抗なし)	(1)
		SD カード (2GB)	(1)
		単 4 形アルカリ乾電池	(1)
		本書 (保証書付)	(1)
		かんたん操作ガイド	(1)

※本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

## 保証書とアフターサービス

■この商品には保証書がついています。

保証書の所定事項の記入および記載内容を確認いただき、大切に保管してください。

### 保証期間はお買い上げ日から1年間です

- ・保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。その他の詳細は裏表紙と160ページ「無料修理規定」をご覧ください。
- ・保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により、有料修理いたします。
- ・当社は、このICレコーダーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、6年保有しています。
- ・なお保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ販売店へお申し出ください。転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、もよりの「お客さまご相談窓口（153ページ）」にお問い合わせください

### 修理を依頼される時は…

下記の事項をお買い上げ販売店に、ご連絡ください。

- 1 故障の状況（できるだけくわしく）
- 2 品番（ICR-PS004M）
- 3 お買い上げ年月日（保証書に記入）
- 4 おなまえ、おところ、電話番号



## お客様ご相談窓口

まずはお買い上げ販売店へ

家電製品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げ販売店へお申し出ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は

下記の相談窓口にお問い合わせください。

総合相談窓口：家電製品についての全般的なご相談

修理相談窓口：修理サービスについてのご相談

総合相談窓口（全般的なご相談）  
三洋電機（株） お客様センター

相談受付時間 （365日）9:00～18:30

☎ 050-3116-3434

※上記番号をご利用できない場合は 大阪(06)6994-9570 におかけください。

※郵便・FAX でご相談される場合

三洋電機（株） お客さまセンター

FAX (06)6994-9510

〒570-8677 大阪府守口市京阪本通 2-5-5

## 家電商品の修理サービスについてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間 月曜日～金曜日 [9:00～18:30] (7月～8月は[8:45～19:30])  
土曜・日曜・祝日・当社休日 [9:00～17:30]

東京コールセンター (050- にご利用できない場合は、東京 03-5302-3401 へおかけください)

関東・甲信越地区	050-3116-2222
北海道地区	050-3116-2333
東北地区	050-3116-2444

大阪コールセンター (050- にご利用できない場合は、大阪 06-4250-8400 へおかけください)

近畿地区	050-3116-2555
中部・北陸地区	北陸 050-3116-2555
	中部 050-3116-2666 沼津地区は050-3116-2222
中国・四国地区	中国 050-3116-2777
	四国 050-3116-2555
九州地区	050-3116-2888
沖縄地区※	098-944-5018

※受付時間：月曜日～土曜日 9:00～17:30 (日曜、祝日及び当社休日を除く)

■上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますので、ご了承ください。

### お客さまご相談窓口における お客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理致します。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示はおこないません。

#### <利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

#### <業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ

<http://jp.sanyo.com> をご覧ください。

## 持込み修理および部品についてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間 月曜日～土曜日 9:00～17:30（日曜、祝日及び、当社休日を除く）

家電商品の持込み修理および部品のご相談については、各地区拠点（サービスセンター、サービスステーション）で承っております。最寄の拠点は別記一覧もしくは弊社ホームページでご確認ください。http://jp.sanyo.com

### 北海道地区

札幌	幌川	(011)831-9201	〒003-0013	札幌市白石区中央三条4-1-36
旭川	川	(0166)22-2421	〒070-0073	旭川市曙北三条7-3-3
函館	館	(0138)48-8301	〒041-0824	函館市西桔梗町589-295
釧路	路	(0154)22-1576	〒085-0035	釧路市共栄大通3-1-6
北見	見	(0157)23-4871	〒090-0037	北見市山下町4-7-14

### 東北地区

青森	森	(017)729-3401	〒030-0141	青森県青森市大字上野字山辺29-5
盛岡	岡	(019)623-1600	〒020-0824	岩手県盛岡市東安庭2-10-6
仙台	台	(022)287-8351	〒984-0032	仙台市若林区荒井字ノ頭4-3-1
秋田	田	(018)862-6551	〒011-0901	秋田県秋田市寺内イサノ93-1
山形	形	(023)641-1769	〒990-2331	山形県山形市飯田西4-5-35
郡山	山	(024)945-6793	〒963-0107	福島県郡山市安積3-120

### 関東・甲信越地区

水戸	戸	(029)251-4125	〒311-4152	茨城県水戸市河和田3-2386-1
つくば	ば	(029)864-4751	〒300-3261	茨城県つくば市花畑2-15-3
宇都宮	宮	(028)684-2576	〒321-0151	栃木県宇都宮市西川田町53-1
高崎	崎	(027)362-1151	〒370-0004	高崎市井野町338-1
大泉	泉	(0276)63-4401	〒370-0524	邑楽郡大泉町古海541-9
さいたま	ま	(048)778-3095	〒362-0025	埼玉県上尾市上尾下780-1
坂戸	戸	(049)284-8900	〒350-0214	埼玉県坂戸市千代田5-3-17
千葉	葉	(043)208-3800	〒260-0842	千葉県千葉市中央区南町3-7-15
鎌ヶ谷	谷	(047)441-0111	〒273-0105	千葉県鎌ヶ谷市鎌ヶ谷7-6-59
武蔵野	野	(042)364-7721	〒183-0033	東京都府中市分梅町5-9-1
城東	東	(03)5697-8160	〒120-0005	東京都足立区綾瀬7-22-15綾瀬7丁目ビル

城	北	(03) 5914-3413	〒174-0051	東京都板橋区小豆沢1-23-10
城	西	(03) 5347-0761	〒167-0032	東京都杉並区天沼3-12-12テック杉並
相模	原	(042) 788-2760	〒194-0012	東京都町田市金森851-3
横	浜	(045) 827-2831	〒224-0806	神奈川県横浜市戸塚区上品濃9-14
京	浜	(044) 740-3530	〒221-0041	川崎市中原区下小田中5-11-21
平	塚	(0463) 55-3926	〒254-0014	平塚市四之宮3-20-60
新	潟	(025) 285-2431	〒950-0951	新潟県新潟市中央区鳥屋町187-19
長	岡	(0258) 46-8065	〒940-2127	長岡市新産2-8-6
甲	府	(055) 226-2561	〒400-0035	山梨県甲府市飯田4-8-23

### 中部・北陸地区

富	山	(076) 422-7020	〒939-8211	富山県富山市二口町1-13-8
金	沢	(076) 235-3310	〒920-0025	金沢市駅西本町6-6-13
福	井	(0776) 53-7134	〒910-0834	福井県福井市丸山1-1002
松	本	(0263) 40-3411	〒390-0852	長野県松本市島立1064-1
岐	阜	(058) 246-3417	〒501-6006	岐阜県羽島郡岐南町伏屋1-35
静	岡	(054) 236-0691	〒422-8034	静岡県駿河区高松2-26-10
沼	津	(055) 935-0501	〒410-0822	静岡県沼津市下香貫七面1152-2
浜	松	(053) 461-8685	〒430-0812	静岡県浜松市南区本郷町123
名	古	(052) 485-3620	〒453-0816	愛知県名古屋市中村区京田町2-1
岡	崎	(0564) 23-3418	〒444-0009	岡崎市小呂町字2-30
	津	(059) 236-5195	〒514-0111	三重県津市一身田平野285-2

### 近畿地区

滋	賀	(077) 514-2221	〒524-0021	滋賀県守山市吉身4-1-24南井産業第3ビルB棟
京	都	(075) 672-0877	〒601-8135	京都市南区上鳥羽石橋町8 NTTコミュニケーションズ京都南ビル
福	知	(0773) 24-3405	〒620-0062	福知山市和久市町290和久市岩堀ビル2階
大	阪	(06) 6992-6235	〒570-0086	大阪府守口市竹町4-13
大	阪	(06) 6761-4600	〒543-0001	大阪府大阪市天王寺区上本町5-1-14三洋ビル2F
大	阪	(072) 965-1811	〒578-0903	東大阪市今米2-3-29
阪	和	(072) 258-5001	〒591-8025	大阪府堺市北区長曾根町3068-5
神	戸	(078) 651-3951	〒652-0813	神戸市兵庫区兵庫町2-2-18
阪	神	(06) 6432-3401	〒661-0026	兵庫県尼崎市水堂町4-17-6
姫	路	(079) 282-7892	〒670-0943	兵庫県姫路市水之郷町1-9

淡路	(0799) 42-6015	〒656-0478	兵庫県南あわじ市市福永536-1
奈良	(0744) 22-7888	〒634-0817	奈良県橿原市寺田町113-1
和歌山	(073) 473-7112	〒640-8301	和歌山県和歌山市岩橋1636-1
<b>中国地区</b>			
鳥取	(0857) 24-2930	〒680-0843	鳥取県鳥取市南吉方3-107
松江	(0852) 23-1183	〒690-0044	島根県松江市浜乃木2-15-3
岡山	(086) 245-1634	〒700-0973	岡山県岡山市下中野703-101
広島	(082) 279-0170	〒733-0833	広島県広島市西区商工センター4-9-9協和ビル
福山	(084) 954-4101	〒721-0952	広島県福山市曙町4-22-10
山口	(083) 973-3391	〒754-0024	山口県山口市小郡若草町2-6
<b>四国地区</b>			
徳島	(088) 699-4131	〒771-0219	徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓189-1
高松	(087) 843-1840	〒761-0101	香川県高松市春日町片田1657-1
松山	(089) 979-3486	〒799-2655	愛媛県松山市馬木町2057
四国中央	(0896) 23-3416	〒799-0404	四国中央市三島宮川112-732-4
高知	(088) 885-3411	〒781-8121	高知県高知市葛島2-8-9
<b>九州地区</b>			
福岡	(092) 441-2541	〒812-0016	博多区博多駅南4-6-23
北九州	(093) 521-5286	〒802-0004	福岡県北九州市小倉北区鍛冶町2-4-7
久留米	(0942) 37-3934	〒830-0038	久留米市西町105-18
長崎	(095) 813-3545	〒851-0101	長崎県長崎市古賀町1006-5
佐世保	(0956) 31-7635	〒857-1162	佐世保市卸本町17-1
熊本	(096) 388-3434	〒861-8045	熊本県熊本市小山3-2-11熊本トラックターミナル内
大分	(097) 543-3454	〒870-0829	大分県大分市椎迫5-6
宮崎	(0985) 29-3441	〒880-0022	宮崎県宮崎市大橋3-224
鹿児島	(099) 251-4615	〒890-0068	鹿児島県鹿児島市東郡元町12-14
<b>沖縄地区</b>			
沖縄	(098) 944-5018	〒903-0103	沖縄県中頭郡西原町小那覇1303 沖縄三洋販売(株) サービス部

(1105095)

☆住所・電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。

# さくいん

<b>A</b>	→ CD リッピング …… 128 → 音楽の同期 …… 130	コントラスト …… 110
A-B リピート …… 63		<b>さ</b>
ALC (オートレベル コントロール) …… 99		再生 …… 56
<b>B</b>		再生スピード …… 62
BEEP 音 …… 109		再生設定 …… 103
<b>C</b>		サウンド EQ …… 104
CLEAR VOICE …… 104		<b>し</b>
<b>I</b>		シーンセレクト …………… 42、106
INX …… 23		時間指定サーチ …… 64
<b>L</b>		自動無音分割 …… 102
Low Cut フィルタ …… 100		消去 …… 82
<b>M</b>		初期化 (SD カード) …… 90
MUSIC …… 24、65		初期化 (録音シーン セレクト) …… 108
MYLIST …… 72		初期化 (メニュー) …… 110
<b>R</b>		<b>せ</b>
RECYCLE …… 25、82		全件消去 …… 88
<b>S</b>		<b>た</b>
SD カード …… 33、34		タイマー …… 77
SDHC カード …… 34		タイムスキップ …… 60、103
<b>T</b>		タイマー …… 77
TIMER …… 77		<b>て</b>
<b>U</b>		電池切換 …… 109
USB 端子 …… 115		電池残量表示 …… 31
<b>V</b>		<b>と</b>
VAS …… 101		トラブル シューティング …… 135
<b>W</b>		<b>は</b>
Windows Media Player …… 113		パソコン …… 111
→ CD-R 作成 …… 123		→ パソコンに接続する 115
<b>あ</b>		
頭出し …… 60		
<b>い</b>		
インデックス …… 66		
一括消去 …… 88		
イヤホン (ヘッドホン) …… 16		
<b>え</b>		
エネルギー …… 29、109		
エラーメッセージ …… 138		
液晶パネル …… 20		
<b>お</b>		
オートパワーオフ機能 …… 110		
オートレベル コントロール …… 99		
<b>か</b>		
外部機器 …… 52		
カレンダー設定 …… 36		
関連商品 …… 137		
<b>き</b>		
基本画面 …… 21		
共通設定 …… 109		
<b>く</b>		
繰り返し設定 …… 103		
クリアボイス …… 104		
<b>こ</b>		
ごみ箱機能 …… 82、110		

→音声を保存する	… 119
早送り	……………60
早戻し	……………60
早聞き、遅聞き	……………62
バージョン	…………… 110

## ひ

表示	……………38
----	---------

## ふ

ファイル	……………22
ファイル消去	……………86
ファイル分割	……………69
ファイル名規則	……………23
フォーマット	……………90
フォルダ	……………22
フォルダ構成	… 23、24
フォルダ消去	……………88
フォルダ選択画面	……………26
プレイリスト機能	……………72

## へ

ヘッドホン端子	……………19
編集設定	……………94

## ほ

ホールド機能	……………32
--------	---------

## ま

マイク ALC	……………99
マイク感度	……………98
マイク録音	……………44
→切り換え	……………41
マイリスト (MYLIST)	…72

## め

メニュー	……………92
------	---------

メニュー初期化	…… 110
---------	--------

## も

モニター	…… 39、45
------	----------

## ら

ライン録音	……………52
→切り換え	……………41

## り

リスト画面	……………27
リピートモード	…… 103

## れ

レジューム機能	……………31
---------	---------

## ろ

録音	……………39
録音 EQ	……………48
録音 LED	…… 46、109
録音可能時間	…… 149
録音残時間	……………38
録音シーン	
セレクト	…… 42、106
録音スタンバイ	… 45、99
録音設定	……………98
録音日時	……………38
録音ピークリミッター	100
録音モード	……………98
録音モニター	… 39、45
録音レベル	…… 45、99

# 無料修理規定

裏表紙の保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げの日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載に基づき、お買い上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と保証書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

保証書の★印欄に記載のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

●品番は色記号を省略しています。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
    - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または破損。
    - お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越、輸送などによる故障または破損。
    - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。
  - 業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
    - 保証書の提示がないとき。
    - 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
    - 消耗部品（例えば電池など）の交換。
  - 保証期間内でも商品を保理窓口へ送付された場合の送料や出張修理を行った場合の出張料はお客様の負担となります。
  - ご転居の場合は、事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
  - ご贈答品などで保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合には、三洋電機お客さま相談窓口（153 ページ）をご覧くださいのうえ、もよりの窓口にお問い合わせください。
  - 保証書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
  - 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 裏表紙の保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または三洋電機お客さま相談窓口（153 ページ）にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは 152 ページをご覧ください。



修理メモ

# 三洋電機株式会社

デジタルシステムカンパニー 国内販売担当

〒574-8534 大阪府大東市三洋町1番1号

URL: <http://www.sanyo-audio.com/support/index.html>